

特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて
環境学習交流センター
岩手県地球温暖化防止活動推進センター

活動報告書

2015年4月 → 2016年3月



i n d e x

● 特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

01 自主事業	3ページ
---------	------

● 環境学習交流センター

02 情報提供／情報誌てとて・環境メールマガジン	7ページ
03 環境学習交流センター内での展示／特別企画展示	9ページ
04 土日環境学習講座	13ページ
05 アイーナ入居施設の団体協力	17ページ
06 訪問学習の受け入れ	18ページ
07 いわてこどもエコクラブネットワークの構築	20ページ
08 環境アドバイザーの派遣	21ページ
09 エコカーゴによる出張環境学習会	44ページ
10 流域活動支援	52ページ

● 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

11 CO ₂ ダイエットいわて倶楽部	56ページ
12 ecoチャレンジいわて	57ページ
13 いわて温暖化防止フェア2015	58ページ
14 岩手県地球温暖化防止活動推進員の派遣	60ページ
15 いわて森のゼミナール推進事業	73ページ

- 特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

●特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて自主事業

01

会員はもとより、一般市民が気軽に参加できる事業を展開しております。

◆市民提案プロジェクト

	事業名	緑のカーテンプロジェクトいわて
	活動期間・日時	2015年4月～9月
	場所	(釜石地区) 甲子仮設、甲子小学校、鶴住居仮設小学校、鶴住居仮設幼稚園、釜石市郷土資料館 (大槌地区) 小槌仮設、大槌仮設、大ヶ口復興住宅、大槌たすけあいセンター (陸前高田地区) 高田高校仮設、和野仮設、西風道仮設、大隅西仮設 (野田村地区) 野田中学校仮設
	協力者	NPO法人緑のカーテン応援団・NPO法人日本ビオトープ協会、岩手県立大学総合政策学部・あさがおネットワーク釜石・遠野まごころネット・小岩井農場酪農部
内容	3.11三陸大津波直後から被災者環境支援として開始した「緑のカーテン」は5年を迎えた。被災地ニーズは年々変化し復興住宅、幼稚園、小学校など公共施設への展開を図った。資金援助も厳しくなる今後は、地域での活動として定着させてゆくこととする。	

	事業名	アイーナ夜学
	活動期間・日時	毎月第3木曜日19時より開催
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 団体活動室等
	協力者	会員・市民・大学教授・学生等
内容	平成18年4月アイーナ開館当初より月1回開催。持続可能な地域社会を実現する新しい産業・都市・住居の階層モデルの提案を行う。	

	事業名	着物のリメイク支援プロジェクト
	活動期間・日時	2015年4月～10月
	場所	大船渡市、陸前高田市、大槌町
	協力者	ちーむ麻の葉、まゐむたかた、ひまわりの会
内容	環境パートナーシップいわての小赤澤直子理事が、復興支援として全国からいただいた着物を使った着物リメイク講座を開催。10月18日にアイーナで行われた復興バザーでは、完成した洋服を使ってのお披露目と着物を支援してくださった方々へのお礼の気持ちをこめ、着物リメイク講座に参加した皆さんがモデルになりファッションショーを行った。	



事業名	夢灯りキャンドルナイト
活動期間・日時	夏編 2015年6月20日(土) 11:00～20:00 冬編 2015年12月26日(土) 11:00～19:00
場所	紫波町情報交流館
協力者	県内アマチュアミュージシャン、環境アドバイザー、岩手県地球温暖化防止活動推進員 他

内容

夜の2時間だけ電気を消して、ろうソクの灯りで過ごしながらか地球のこと、環境のこと、地球温暖化やエネルギーのことについて考えてみようというイベント。当実行委員会では参加者が楽しみながら環境に触れるきっかけづくりが出来るよう、講座の他工作等体験コーナー、コンサート等を行っている。

ー夏編ー

- リサイクルキャンドル作り100%リサイクルのカラフルキャンドル作り ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
- 工作・体験コーナー 11:00～16:00
 - ・リメイク小物展示／なんでも包める！風呂敷つつみ方体験／牛乳パック工作 講師：八重樫 千代子 氏
 - ・牛乳パックで作る灯ろう「夢あかり」作り 講師：小赤澤 直子 氏
 - ・星空環境コーナー／環境トーク 講師：吉田 偉峰 氏
- キャンドルナイトコンサート&サタスト 16:00～18:00
 - ・TYM SKY(岩手大学ア・カペラサークルVOIVOI) ・岩手大学ジャズ研究会 ・GEEP's(ギターアンサンブル)
- キャンドル点灯 18:00～20:00

ー冬編ー

- 世界に1つだけのマイ箸を作ろう 講師：川邊 弥生氏 11:00～12:00
- カラフルかわいい！リサイクルキャンドル作り 13:00～15:00
- 工作・体験コーナー 11:00～16:00
 - ・リメイク小物作成と展示 講師：八重樫 千代子 氏
 - ・牛乳パックで作る灯ろう「夢あかり」作り 講師：小赤澤 直子 氏
 - ・星空環境トーク 講師：吉田 偉峰 氏
- キャンドルナイトコンサート&サタスト 16:00～18:00
 - ・TYM SKY／ラムネ(岩手大学ア・カペラサークルVOIVOI) ・れこ(ピアノ弾き語り) ・熊谷絵美(ピアノ弾き語り)
- キャンドル点灯 16:30～19:00





● 環境学習交流センター

環境学習交流センターでは、センターの情報や岩手県内のイベント情報を掲載している情報誌「てとて」を年2回発行しております。

No.30		2015年9月号 ・展示:夏休み企画展示「西和賀のカブトムシ・クワガタ展」 ・環境学習講座:～うしなわれた自然環境を取り戻そう～ ・エコカーゴが行く～第19回～ ・団体紹介:NPO法人防災ネットいわて(盛岡市) ・ecoチャレンジいわて・夏 応募締切間近のお知らせ ・県内イベント報告 ・県内イベント情報 ・坂下洋子さんのドイツ通信 Vol.1
No.31		2016年3月号 ・環境学習講座:三陸ジオパーク岩泉編 ・訪問学習 ・エコカーゴが行く～第20回～ ・団体紹介:松園子ども自然観察園をきれいにする会(盛岡市) ・エコ×アート作品展開催中 ・「いわて水と緑の交流フォーラム」が開催されました! ・県内イベント情報 ・坂下洋子さんのドイツ通信 Vol.2

いわて環境情報板<<http://www.iwate-eco.jp/know/mailmag.html>>

岩手県や県内自治体の環境情報、関連イベント情報などを中心にHPにてお知らせしています。環境という広範囲な話題を皆さんにとって身近に感じられるように、その時々タイムリーな情報と切り口でお届けします。毎月末更新。

4月号	●特集:省エネ製品買換ナビゲーション「しんきゅうさん」 ●環境学習交流センター4月のイベント ●県境産廃いわてだより
5月号	●特集:「〇〇女子」「〇〇ガール」 ●環境学習交流センター5月のイベント ●平成27年度第1回岩手県再生資源利用認定製品の認定申請受付について ●グリーンボランティアの募集
6月号	●特集:平成27年度 北海道・青森県・岩手県・秋田県 環境月間における共同行動 ●環境学習交流センター6月のお知らせ ●岩手県シェアリングネイチャー協会からのお知らせ ●平成27年度「クリーンいわて運動」の実施について ●「水生生物調査」実施団体募集
7月号	●特集:家庭で実践!夏の省エネ・節電 ●環境学習交流センター7月のお知らせ ●7月7日から8月7日までは「ふるさと森と川と海の月間」です
8月号	●特集:体を冷やす食べ物で夏を乗り切ろう ●環境学習交流センター8月のお知らせ ●県境産廃いわてだより ●助成金情報
9月号	●特集:秋の七草を知っていますか? ●環境学習交流センター9月のお知らせ ●岩手県シェアリングネイチャー協会から「全国一斉シェアリングネイチャーの日」と秋の県内イベントのお知らせ ●守ろうオゾン層 防ごう地球温暖化!!(9月はオゾン層保護対策推進月間です) ●助成金情報
10月号	●特集:「いわて温暖化フェア2015」開催決定 ●環境学習交流センター10月のお知らせ ●10月は「3R推進月間」です!~環境にやさしい買い物キャンペーンを実施します~ ●岩手県シェアリングネイチャー協会から「全国一斉シェアリングネイチャーの日」と秋の県内イベントのお知らせ ●「環境コミュニケーションセミナー」を開催いたします ●助成金情報
11月号	●特集:おでかけはエコドライブで ●環境学習交流センター11月のお知らせ ●「環境コミュニケーションセミナー」のお知らせ ●「環境報告書作成研修」のお知らせ ●管理者向け「フロン排出抑制法説明会」開催のお知らせ ●助成金情報
12月号	●特集:WARM BIZ(ウォームビズ)で快適に過ごそう! ●環境学習交流センター12月のお知らせ ●環境学習応援隊を募集しています ●岩手県環境基本計画(改訂案)についての意見募集(パブリックコメント)を実施しています ●岩手県地球温暖化対策実行計画(改訂案)についての意見募集(パブリックコメント)を実施しています ●「平成27年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」の作品を募集しています! ●助成金情報
1月号	●特集:地域の取組を全国へ!~低炭素杯2016~ ●環境学習交流センター1月のお知らせ ●いわて水と緑の交流フォーラムを開催します! ●岩手県シェアリングネイチャー協会から「丸ごと雪を楽しむ」イベントのお知らせです! ●「平成27年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」の作品を募集しています! ●県境産廃いわてだより ●助成金情報
2月号	●特集:サステナビリティ・フォーラム2016 ●「循環・3R推進セミナー~信頼と連携で実現するリサイクルの輪~」の開催について ●岩手県環境審議会の委員を公募しています
3月号	●特集:今年の桜開花予想は...? ●環境学習交流センター3月のお知らせ ●「平成27年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」審査結果のお知らせ ●助成金情報
※常時掲載:環境保健研究センター新着情報、おすすめメールマガジン、県内のイベント情報	

●環境学習交流センター内での展示／特別企画展示

03

アイーナ5Fの展示スペースを利用し、県内企業の実績や生活に役立つエコな情報等、環境・地球温暖化に関する情報発信を行っています。

No	1	展示名	わたしたち電力(可動式太陽光パネルで発電)
		協力	藤野電力
		展示期間	平成27年4月1日(水)～4月30日(木)
		内容	藤野電力のご協力で実物の組み立て小型可動式太陽光パネルのモデルの展示をしながら、そのパネルの組み立て方や使い方を紹介した。室内であっても太陽光パネルが発電していることも見える展示となり、好評だった。さらに藤野電力の地域での活動の様子も紹介した。

No	2	展示名	桜川ちはやフォトエッセイ展 ラオスの旅・自然と暮らす日常
		協力	桜川 ちはや 氏
		展示期間	平成27年4月16日(木)～6月16日(火)
		内容	桜川氏がラオスを訪問した際、現地の人々や生活と触れ合う中で感じた事柄を写真と共に紹介。エネルギーを使わない生活や自然と近い原始的な暮らし、村の中で助け合い暮らす様子を伝えた。写真のほかに現地の伝統的刺繍、フェアトレードの製品なども展示。

No	3	展示名	青年海外協力隊が見た世界
		協力	JICA独立行政法人国際協力機構
		展示期間	平成27年5月1日(金)～5月30日(土)
		内容	岩手県出身者を中心に、最近の青年海外協力隊の活動の様子を紹介し、今年度の青年海外協力隊募集のお知らせをした。

No	4	展示名	リサイクルいろいろ
		協力	一般社団法人岩手県廃棄物協会
		展示期間	平成27年7月8日(水)～8月8日(土)
		内容	プラスチック、繊維、紙、木、生ゴミ等、廃棄物からリサイクル製品になるまでの行程をわかりやすく説明したパネルを展示。リサイクルの最終製品、木材チップ、固形燃料、肥料(堆肥)の実物も展示した。処理をした堆肥はにおいも消えていることを体験し、リサイクルのしくみを知っていただけた。

No	5	展示名	西和賀のカブトムシ・クワガタ展
		協力	環境アドバイザー 佐井 守 氏
		展示期間	平成27年7月28日(火)～8月23日(日)
		内容	西和賀町を中心、岩手県内で採取されたカブトムシ、クワガタ、セミ、コガネムシ等の虫の標本を展示。カブトムシ・クワガタは生きている実物も数種類展示し、形や大きさの違いも見ていただいた。夏休みに合わせ実施し、子どもたちにも大人気であった。

No	6	展示名	屋根、壁の断熱リフォームが効果的
		協力	北州リフォーム
		展示期間	平成27年8月8日(土)～9月10日(木)
		内容	家のリフォームを検討する際参考になるよう、効果的なリフォームの事例を紹介。スプレー式の断熱材(中に入ってから膨らむもの)の実物も展示し、リフォームに対する理解を深めた。

No	7	展示名	「橋野鉄鉱山・高炉跡」世界文化遺産 登録決定！
		協力	明治日本の産業革命遺産
		展示期間	平成27年9月11日(金)～9月30日(水)
		内容	産業革命遺産に登録された、釜石市の橋野鉄鉱山・高炉跡の紹介。また、今回登録された他の遺産との関わりも紹介した。関連して環境講座も開催。

No	8	展示名	みんなで広げませんか カーボンオフセット
		協力	三田農林株式会社
		展示期間	平成27年10月1日(木)～11月4日(水)
		内容	三田農林と環境パートナーシップいわてが連携し実施している「BON BON カーボン・オフ」キャンペーンの紹介。「BON BON カーボン・オフ」とは、私たちがくらしの中で排出しているCO ₂ をオフセット(埋め合わせ)することで、岩手の森林を元気にしようというもの。キャンペーン全体で3トン分のCO ₂ をオフセットする。

No	9	展示名	環境にやさしい家づくり、雨水タンクの利用
		協力	株式会社 ゆい工房
		展示期間	平成27年11月5日(木)～12月6日(日)
		内容	人と環境にやさしい家づくりを目指している結工房の紹介。「いわての水を守り育てる条例」を受け、節水に係る展示として雨水タンクの利用について紹介していただいた。

No	10	展示名	愛鳥週間ポスターコンクール作品展
		協力	岩手県自然保護課
		展示期間	平成27年11月25日(水)～12月28日(月)
		内容	「愛鳥週間ポスターコンクール作品展」に出展された作品、小学校の部、中学校の部合わせて125点を展示。多彩な作品が来館者の目を引いていた。また、受賞者のご家族も多数来館された。

No	11	展示名	ウルトラの母の勧める洗エールレンジフード・流レールシンク
		協力	株式会社 クリナップ
		展示期間	平成27年12月7日(月)～平成28年1月31日(日)
		内容	「いわての水を守り育てる条例」による節水機器の推進を目的とし、クリナップ協力のもと、排水溝の位置と流しの傾斜の工夫で節水になるという優れもの『流レールシンク』のモデル展示を行った。また合わせて、面倒くさいという理由で掃除を怠りやすいレンジフードだが、まるごと洗えるという優れもの『洗エールレンジフード』も展示。

No	12	展示名	いわて4人の住宅作家展
		協力	片岸弓枝、大森典子、植田優、大塚陽
		展示期間	平成28年2月2日(火)～2月29日(月)
		内容	平成27年11月の末に盛久ギャラリーで開催された「いわて4人の住宅作家展」のパネルをお借りし、4人の作家さんたちに1週間ずつ交替で展示していただいた。各住宅は住み心地や省エネ等細かい面まで気を配られている。大きな住宅メーカーでなく、個人の住宅工房での取り組みを知ってもらい、いい機会となった。

No	13	展示名	エコ×アート作品展 第一弾
		協力	エコ×アートサークル参加者
		展示期間	平成28年2月2日(火)～2月29日(月)
		内容	環境学習交流センター主催の水彩画サークル「エコ×アート」の作品展。震災後から始まった「エコ×アート」は、多くの沿岸出身の方々も一緒に活動が続けており、今回は24名の作品を一挙に公開。三原色の水彩画技法を基本とした、豊かな色彩の作品の数々を展示。

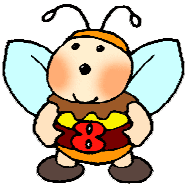
No	14	展示名	てんぷら油は資源
		協力	BDF拡大プロジェクト
		展示期間	平成28年3月1日(火)～31日(木)
		内容	地球再生保全機構地球環境基金の助成を受け実施している、廃食油の資源化活動を通じての三陸の復興および、豊かで持続可能性のある地域社会をめざすプロジェクトの活動の報告。平成27年11月、大船渡市で中断されていたてんぷら油の回収が再開されたことなど、大きな成果を報告。合わせて平成28年3月25日に開催されたバイオディーゼル燃料フォーラムのPRを行った。

No	15	展示名	エコ×アート作品展 第二弾
		協力	エコ×アートサークル参加者
		展示期間	平成28年3月2日(水)～3月31日(木)
		内容	環境学習交流センター主催の水彩画サークル「エコ×アート」の作品展の第二弾。半分以上の作品を入れ替えて展示した。

No	16	展示名	平成27年度 地球温暖化を防ごう隊 参加校の取り組み紹介
		協力	防ごう隊参加校
		展示期間	平成28年3月19日(土)～4月3日(日)
		内容	ユニークな取り組みを行った地球温暖化を防ごう隊実践校の活動事例をセンター内に掲示することで、来館者へ県内小学校の地球温暖化防止の取り組み紹介及び意識啓発を行った。

●環境学習交流センター内での展示・イベントの工夫

－展示－

No	1	展示名	館内節電表示
		開催期間	平成27年6月1日(月)～8月31日(月)
		内容	6月の環境月間に合わせ、センター内の照明点灯の間引きを実施。その旨を案内する掲示を行った。また引き続き夏の節電としても間引きを実施。来館者にも理解をいただき滞りなく実施できた。

No	2	展示名	カブトムシ・クワガタ 標本展示
		開催期間	平成27年8月23日(日)～平成28年2月20日(土)
		内容	夏休みに合わせ実施した「西和賀のカブトムシ・クワガタ展」で使用した標本をそのままお借りし、数点をピックアップし期日の間展示をした。来館者、特に子どもたちには好評で、普段みる事がない虫の姿や構造などをじっくり観ていただく事ができた。

環境学習講座の中でも定期的開催されている、通称『土日講座』。来館者が気軽にふらっと立ち寄れる講座として、本格的なお話から体験型のイベント、工作等さまざまな内容やテーマで開催しています。

番号	1	講演タイトル	「もりおか星空トーク」星空を見上げて惑星地球を考えてみませんか？
	日時	2015年4月11日(土) 13:30～15:00	
	講師	吉田 偉峰 氏（盛岡星まつり実行委員長、MIACS事業団本部代表役員、一戸観光天文台台長、岩手県地球温暖化防止活動推進員、岩手県環境アドバイザー）	
	参加者数	11名（体験コーナーには、30名）	
内容	星空観光のススメ、星空観光の楽しみ方、星空の基礎知識		

番号	2	講演タイトル	「もりおか星空トーク」星空を見上げて惑星地球を考えてみませんか？
	日時	2015年4月12日(日) 13:30～15:00	
	講師	吉田 偉峰 氏（盛岡星まつり実行委員長、MIACS事業団本部代表役員、一戸観光天文台台長、岩手県地球温暖化防止活動推進員、岩手県環境アドバイザー）	
	参加者数	10名（体験コーナーには、20名）	
内容	Ⅰ部「国際光年の光害考察」、Ⅱ部「現実的な光害の情報提供」		

番号	3	講演タイトル	“自然×環境×コミュニティ”
	日時	2015年5月10日(日) 13:30～14:30	
	講師	船越 裕康 氏	
	参加者数	30名	
内容	KAKEHASHIプロジェクトの活動(外務省国際交流基金)で、米国ロスアンゼルス、デンバーを訪問。訪問先であった環境NPO団体の活動、市民との協働、また沖縄県石垣島でのビーチクリーン活動に参加するなど、実体験からのお話しをしていただきました。		

番号	4	講演タイトル	「ギャラリートーク ラオス見聞録」
	日時	2015年5月23日(土) 13:30～15:00	
	講師	桜川 ちはや 氏	
	参加者数	12名	
内容	・ラオスの暮らし ・日本とラオス ・世界生きる事や自然に対する考え方等、新しい価値観を垣間見る事ができた講座でした。		

番号	5	講演タイトル	あなたと共に。今日は　～ミニサマーガーデン～
	日時	2015年6月27日(土) 13:30～15:00	
	講師	岸本 敬子 氏	
	参加者数	10名	
内容	講座Ⅰ 希望の種の時間:これまでの活動を紹介。講座Ⅱ ナチュラル生け花:ペットボトルを花器に見立てて生け花を行った。ちょっとしたコツで崩れない綺麗な活け方があることを学んだ。		

番号	6	講演タイトル	～水田地帯に棲む魚を蘇らせる～
	日時	2015年7月11日(土) 13:30～15:00	
	講師	鈴木 正貴 氏	
	参加者数	講座6名 魚、貝の展示15名	
内容	・田んぼまわりに住む魚たち ・中津川で捕獲した絶滅危惧種 ・稲刈り後の魚類 ・カワシンジュガイを選んで卵を産み付ける。産卵時期になるとタナゴメスの産卵管が伸びる→生み終わると縮む。 ・地球上のすべての生き物が食物連鎖というつながりを持っていることを改めて知ることが出来た。		

番号	7	講演タイトル	～田んぼにすむ生きものはなし～
	日時	2015年7月25日(土) 13:30～15:00	
	講師	鈴木 正貴 氏	
	参加者数	講座12名 ドジョウ、魚、貝の展示14名	
内容	鯉がなぜ田んぼにいるのか？ ・コオイムシ名前の由来 ・蛭はカワニナがエサ ・U字溝に落ちたカエルの行方 ・外来生物法 ・ドジョウを使って生物走性実験		

番号	8	講演タイトル	～西和賀のカブトムシとクワガタ～
	日時	2015年8月1日(土) 13:30～15:00	
	講師	佐井 守 氏	
	参加者数	20名	
内容	標本の昆虫と対比させながら昆虫の話をしていただいた。西和賀は11月から4月まで冬、5月から6月までが春。特に興味深い話は展示してある昆虫は側溝に網を一週間ほどかけ捕まえたもの。昆虫は食べるものが決まっているので上流に何の植物が生息しているのか分かるなど興味深いお話を聞くことが出来た。		

番号	9	講演タイトル	三陸ジオパーク釜石編・橋野鉄鉱山～世界遺産登録までの軌跡とこれから～
	日時	2015年9月26日(土) 13:30～15:00	
	講師	森 一 欽 氏	
	参加者数	15名	
内容	・明治日本の産業革命遺産の概要 ・橋野鉄鉱山を含む釜石の鉄の歴史概要 ・釜石の世界遺産への取組 ・今後の課題		

番号	10	講演タイトル	「小岩井農場 ～環境×観光～」
	日時	2015年11月1日(日) 13:30～15:00	
	講師	Shar_E	
	参加者数	3名	
内容	・小岩井の環境への取組についてバイオマス発電 ・法正林について:何年で林を回すのか。後世に残すため小岩井は100年サイクルとしている。切った分と同じ量の木を植える ・参加者とエコマップ作り。それぞれのポイントの良かったところをマップに書き魅力を再発見。		

番号	11	講演タイトル	リサイクル工作 第1回 パーツの作り方とフォトフレーム
	日時	2015年11月29日(日) 13:30～15:30	
	講師	センタースタッフ	
	参加者数	5名	
内容	アイーナ内で回収されたトイレトペーパーの芯を使ってパーツの作り方とフォトフレームを作成。工夫すれば何気ない材料から素敵な作品が出来ることを学んだ。紙を大切にすることも学ぶことが出来た。		

番号	12	講演タイトル	リサイクル工作 第2回 パーツの作り方とリース作り
	日時	2015年12月6日(日) 13:30～15:30	
	講師	センタースタッフ	
	参加者数	12名	
内容	アイーナ内で回収されたトイレtpペーパーの芯を使ってパーツの作り方とリースを作成。リサイクルを学ぶとともにクリスマスシーズンのリース作りを楽しむことが出来た。トイレtpペーパーの芯からいろいろなパーツ作りも学び工作の幅が広がったようだ。		

番号	13-①	講演タイトル	三陸ジオパーク岩泉編 日本初の恐竜「モシリユウ」から辿る地球の歴史 ペーパークラフトで恐竜作成もします
	日時	2016年12月26日(土) 13:30～15:00	
	講師	竹花 敏明 氏	
	参加者数	12名	
内容	岩泉町で恐竜の化石を発掘したのは37年前茂師にある民宿「眺洋館」裏の地層から東京大学の花井哲郎教授、国立科学博物館、加勢友喜研究員が恐竜の上腕骨発見。「生物の絶滅は気候変動が関係している、その気候変動は地球温暖化が原因との内容があり、一千年に一種の絶滅であった。その頃に比べ、今は13分に一種絶滅とも言われる」その原因は私たち人間にあると話された。		

番号	13－②	講演タイトル	三陸ジオパーク岩泉編 日本初の恐竜「モシリユウ」から辿る地球の歴史 ペーパークラフトで恐竜作成もします
	日時	2016年12月26日(土) 13:30～15:00	
	講師	熊谷 敏子 氏	
	参加者数	12名	
内容	竹花敏明氏のお話しの中に「生物の絶滅は気候変動が関係している、その気候変動は地球温暖化が原因との内容があり、一千年に一種の絶滅であったその頃に比べ、今は13分に一種絶滅とも言われる」その原因は私たち人間にあるという言葉を中心にしておきたい。終了後ペーパークラフト講座を開催。子どもから大人までモシリユウのペーパークラフトづくりを楽しむことが出来た。ほとんどの恐竜の名前を言える恐竜大好き少年はこの日をとても楽しみにしていたようです。親子恐竜3体を作成し楽しんでくれた。		

番号	14	講演タイトル	～青年海外協力隊派遣活動の事例から学ぶ～ソロモン諸島 防災・災害対策×環境
	日時	1月31日(土) 13:30～15:00	
	講師	久住 元太 氏 JICA国際協力推進員(JICA岩手デスク)	
	参加者数	13名	
内容	講師のソロモン国での青年海外協力隊派遣活動から、環境について学ぶことが出来た。特にゴミ問題などかつて私たちが歩んできたことをそのまま突き進んでいるような気がしてならない。日本もかつてごみは分別もされていなかったことを思いだした。実際その地で活動した方のリアリティーある話を聞くことが出来た。少しでも発展途上国を身近に感じる事が出来、自国と共に他国を知ることは地球全体の環境に目を向ける良いきっかけとなった。		

●アイーナ入居施設との団体協力

05

アイーナ館内の各センターと連携し、イベント等を効果的に開催しています。

	イベント名	第11回三陸を応援！復興バザー
	日時	平成27年6月14日(日)10:30～15:30
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 4階県民プラザ
	協力団体	アイーナ入居施設全体(主催:アイーナ)
内容	アイーナ館内の各施設から提供された品をフリーマーケットとして販売。個人出店によるフリーマーケットや被災地関連の出店、福祉施設の出店も。アイーナ館内で働く職員他、学生ボランティアが売り子として参加している。	

	イベント名	第12回三陸を応援！復興バザー
	日時	平成27年10月18日(日)10:30～15:30
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 4階県民プラザ
	協力団体	アイーナ入居施設全体(主催:アイーナ)
内容	平成27年度2回目の復興バザー。子ども服の売れゆきがよく、復興支援ブースの売上もよかったとのこと。アイーナ復興バザーは2011年からスタートしているが、津波をかぶって売れなくなった商品の支援をしたことから始まったという裏話も話された。	

	イベント名	着物リメイクファッションショーin三陸を応援！復興バザー
	日時	平成27年10月18日(日)11:30～12:30
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 4階アイーナスタジオ
	協力団体	アイーナ入居施設全体(主催:アイーナ)
内容	大槌町から19名+引率1名、陸前高田市から11名+引率2名+運転手1名が参加。一人ひとりが自分の作品を身にまとい、ステージ上がってのファッションショー。参加者は「洋服を作るのは初めてだったため、出来上がったことが嬉しい」「ファッションショーなんて初めてで楽しかった」「おかげで、元気になりました」など感謝の言葉を述べていた。嬉しさのあまりキャンディまきをした方もおられた。最後に全員で登壇。着物リメイク講師の小赤澤氏に感謝の花束が贈られた。全員集合の記念写真にはIBC、テレビ朝日、岩手日報、盛岡タイムズと多くのカメラマンや記者が取材していた。	

●訪問学習

環境学習交流センターでは訪問学習を受け付けています。展示や体験キットを使った学習の他、クイズや工作など、楽しみながら環境について学べるプログラムを用意しています。

06

番号	1	団体名	盛岡市立城南小学校
	学年	5年生	
	日時	2015年5月11日(月) 9:30～11:30	
	人数	85名(うち引率3名)	
内容	3グループに分かれ、センター見学、環境アドバイザーのお話、アイーナ見学を交互に実施。センター見学では、環境紙芝居「ももたろう」、自由見学。		
番号	2	団体名	二戸市立金田一小学校
	学年	4年生	
	日時	2015年6月30日(火) 10:00～10:40	
	人数	29名(うち引率3名)	
内容	水のオリンピック「平均台」、もてるかな?～エネルギーのかばん～		
番号	3	団体名	水道橋くるみ幼稚園PTAぞう組
	学年	年長	
	日時	2015年7月8日(水) 10:00～12:00	
	人数	49名(うち引率25名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん、環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		
番号	4	団体名	水道橋くるみ幼稚園ばら組
	学年	年中	
	日時	2015年7月10日(金) 10:00～12:00	
	人数	75名(うち引率37名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん		
番号	5	団体名	御厩橋子ども会
	学年	1～6年生	
	日時	2015年7月12日(日) 9:50～11:20	
	人数	19名(うち引率8名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん、自由見学		
番号	6	団体名	駅前北通2区子ども会
	学年	1～6年生	
	日時	2015年7月29日(水) 9:30～11:45	
	人数	14名(うち引率4名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん、ふうとうエコバッグづくり、自由見学		
番号	7	団体名	たんぽぽっ子
	学年	園児と保護者	
	日時	2015年9月1日(火) 14:00～16:00	
	人数	20名	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん		
番号	8	団体名	盛岡市立高松小学校
	学年	2年生	
	日時	2015年9月17日(木) 10:30～12:15	
	人数	63名(うち引率3名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		
番号	9	団体名	滝沢市立鶴飼小学校
	学年	4年生	
	日時	2015年9月18日(金) 9:20～11:30	
	人数	159名(うち引率6名)	
内容	もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学		
番号	10	団体名	NPO法人インクルいわて
	学年	小学生	
	日時	2015年9月19日(土) 14:30～15:30	
	人数	5名(うち引率1名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、森の工作館		

番号	11	団体名	滝沢市立鶴飼小学校
	学年	2年生	
	日時	2015年9月29日(火) 12:00～14:00	
	人数	180名(うち引率8名)	
内容	環境紙芝居「ももたろう」、自由見学		

番号	12	団体名	中田地区公衆衛生組合連合会 (宮城県登米市)
	学年	一般	
	日時	2015年10月8日(木) 10:40～12:00	
	人数	12名	
内容	センター概要説明、もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学		

番号	13	団体名	北上市立江釣子中学校
	学年	2年生	
	日時	2015年10月9日(金) 9:30～11:30	
	人数	136名(うち引率8名)	
内容	3グループに分かれ、センター見学、岩手県地球温暖化防止活動推進員のお話、アイーナ見学を交互に実施。もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学。		

番号	14	団体名	盛岡大学附属厨川幼稚園
	学年	園児	
	日時	2015年10月27日(火) 10:15～11:15	
	人数	計26名(うち引率8名)	
内容	センター概要説明、アイーナの森たんけん		

番号	15	団体名	盛岡市立本宮小学校あおぞら学級 (特別支援学級)
	学年	2～5年生	
	日時	2015年10月30日(金) 13:15～14:00	
	人数	計12名(うち引率3名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	16	団体名	盛岡市立大新小学校
	学年	2年生	
	日時	2015年11月6日(金) 9:40～11:20	
	人数	88名(うち引率4名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	17	団体名	盛岡市立青山小学校
	学年	4年生	
	日時	2015年11月9日(月) 9:25～10:45	
	人数	98名(うち引率4名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	18	団体名	岩手銀行労働組合
	学年	一般(行員)	
	日時	2015年11月15日(日)10:00～11:30	
	人数	10名	
内容	キューブびんキャンドルづくり、森の工作館		

番号	19	団体名	盛岡市立仙北小学校
	学年	2年生	
	日時	2015年11月19日(木) 10:10～11:30	
	人数	122名(うち引率5名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	20	団体名	宮古市立門馬小学校
	学年	1・2年生	
	日時	2015年11月30日(月) 13:00～14:00	
	人数	3名(うち引率1名)	
内容	森の工作館、自由見学		

番号	21	団体名	盛岡駅前北通り1区子供会
	学年	1～6年生	
	日時	2015年12月13日(日) 13:30～15:00	
	人数	12名(うち引率4名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん		

番号	22	団体名	岩手大学・人文社会科学部・環境科学課程(環境社会学研究室)
	学年	学部2～3年生	
	日時	2016年2月12日(金) 14:50～16:20	
	人数	18名(うち引率1名)	
内容	センター事業説明、センター見学(「もてるかな?」全員で実施後、自由見学)、質疑応答		

●いわてこどもエコクラブネットワークの構築

県内で活動するこどもエコクラブ会員の活動を支援したり、クラブ同士の交流の場を設けたりしながら、ネットワークの構築を目指します。

07

こどもエコクラブ交流会 … 県内のクラブ同士の交流と子供達の自然体験の場として年2回開催しています。

1		こどもエコクラブ交流会in環境学習交流センター『クリスマスリース作り』		
	日時	2015年12月13日(日) 10:00～12:30		
	場所	環境学習交流センター ミーティングスペース		
	参加者数	イオン盛岡チアーズクラブ15名、一般11名 計26名		
	講師	工房夢＊繭花 江見 夏恵 氏(他スタッフ2名)		
内 容	クリスマスリースの作成			
				

2		エコクラブ交流会in岩手県立県南青少年の家 『雪！水！自然体験！ツアー』			
		日時	2016年2月13日(土)11:45～14日(日)13:00		 
		場所	岩手県立県南青少年の家(金ヶ崎町)		
		参加者数	県内エコクラブ3組 計29名		
		講師	佐井 守 氏／高橋 知明 氏		
内 容	一日目 12:00～13:00 昼食 13:00～15:00 胆沢ダム見学 16:00～17:00 野外レク(雪あかり作り／雪遊び) 17:30～18:30 夕食 18:30～22:00 入浴・フリータイム等				
	二日目 6:00～ 9:00 起床・清掃・朝食等 9:00～12:00 雪のアニマルトラッキング・雪遊び 12:00～13:00 昼食・解散				

こどもエコクラブNEWSいわて … 交流会や県内の活動の様子、イベント情報などを年2回発信しています。

Vol.19		●平成27年9月発行 ・岩手県内のエコクラブ活動取材してきました！ ・「奥州市こどもエコクラブ交流会のようす」 ・秋の外遊び&外・自然で遊ぶ時は、注意しよう！ ・環境学習交流センターからイベントのご案内 ・2015年秋のイベント情報
--------	---	---

Vol.20		●平成27年3月発行 ・エコクラブ交流会in岩手県立県南青少年の家 ・「雪！水！自然体験！ツアー」 ・みんなの生活を守っている！ダムの役割 ・環境学習交流センターからイベントのご案内 ・2016年春のイベント情報
--------	---	---

●環境アドバイザーの派遣

県民の方が環境問題に関する研修会等を開催する場合に、その研修会の講師として環境アドバイザーを派遣しています。

08

実施日	4/8(水)	主催者	中村仮設手芸教室	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	10名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		古い着物を利用した洋服作り			

実施日	4/9(木)	主催者	大槌第7仮設自治会サークル「ひまわりの会」	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	8名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		古い着物を利用した洋服・小物作り			

実施日	4/14(火)	主催者	愛編む宮古	アドバイザー	粒針 文子
		対象	7名		
研修会		エコにつながる編物講習			
テーマ		エコ／編物			
内容		鍋帽子を使い光熱費の節約術の実験／鍋帽子を手軽に持ち運べるバッグ作り			

実施日	4/21(火)	主催者	宮古グリーンリーフの会	アドバイザー	粒針 文子
		対象	9名		
研修会		地球温暖化防止の為の緑化活動の勉強会			
テーマ		ハーブ作り／ハーバルセラピー			
内容		地球の温暖化の基礎知識を習得／ハーブの効能について			

実施日	5/8(金)	主催者	愛編む宮古	アドバイザー	粒針 文子
		対象	7名		
研修会		エコにつながる編み物講習			
テーマ		夏向けアクセサリとしてコサージュ作り			
内容		地球温暖化による災害にそなえる心がまえと予防方法			

実施日	5/9(土)	主催者	田村産婦人科医院	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	40名		
研修会		沢内心と体のバランス塾			
テーマ		日常の中にある香り／アロマのハンドマッサージ			
内容		化粧品に含まれている成分の見方と見極め方			

実施日	5/9(土)	主催者	イオン盛岡チアーズクラブ	アドバイザー	八重樫 千代子
		対象	15名		
研修会		イオン盛岡チアーズクラブ 定期活動 2015年度開始式			
テーマ		敷地内に自生している植物の説明			
内容		今年度の活動テーマ「植物」に沿い、子どもたちに身近な植物を知ってもらう取組みとして、八重樫様に講師になっていただきました。イオン盛岡店に植樹してある様々な植物のなかから、葉脈のしくみがわかる葉など、実際に触れながら教えて下さいました。「カタバミ」で10円玉をきれいにする実験が子供たちに大好評でした。年度最初の活動として最高の内容で行なってもらえました。			

実施日	5/11(月)	主催者	盛岡市立城南小学校	アドバイザー	高橋 良和
		対象	82名		
研修会		第5学年 総合的な学習の時間			
テーマ		環境について考えよう			
内容		環境問題やそれを引き起こす要因／様々な取り組み			

実施日	5/12(火)	主催者	釜石市働く婦人の家	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	14名		
研修会		釜石市働く婦人の家 前期定期講座「衣類のリメイク講座」			
テーマ		古着のリフォーム			
内容		古着のリフォーム			



実施日	5/13(水)	主催者	中村仮設手芸教室	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	8名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		古い着物を利用した洋服作り			

実施日	5/14(木)	主催者	大槌第7仮設自治会サークル「ひまわりの会」	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	8名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		古い着物を利用した洋服・小物作り			

実施日	5/19(火)	主催者	釜石市働く婦人の家	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	12名		
研修会		釜石市働く婦人の家 前期定期講座「衣類のリメイク講座」			
テーマ		古着のリフォーム			
内容		古着のリフォーム			



実施日	5/19(火)	主催者	宮古グリーンリーフの会	アドバイザー	粒針 文子
		対象	8名		
研修会		地球温暖化防止の為に緑化活動の勉強会			
テーマ		ハーブ作り／ハーバルセラピー			
内容		環境にやさしいビジネスについて			

実施日	5/19(火)	主催者	陸前高田市三日市仮設住宅自治会	アドバイザー	菅沼 賢治
		対象	21名		
研修会		三日市仮設住宅 歌っこお茶っこの会			
テーマ		早池峰山の魅力とボランティア活動			
内容		山でのボランティア活動			

実施日	5/21(木)	主催者	宮古市中央公民館	アドバイザー	菅原 省司
		対象	20名		
研修会		ネイチャーライフ体験講座①「春のネイチャーウォーク～野の花をたずねて～」			
テーマ		自然との共生・生きる力について			
内容		足慣らしのために放牧場をゆっくり歩きながら、草花や樹木の観察。休憩後、峠の神山まで登山。身近な自然、植物、気象について。			

実施日	5/21(木)	主催者	一関市小梨市民センター	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	18名		
研修会		せんまや里山塾 第1回リフォームコース			
テーマ		古着の有効活用リメイク教室			
内容		講師の作品を沢山持参いただいたので、受講生たちは何回も作品を広げ自分の作りたい作品を考えていました。個性的なデザインが多く試着したりしながら興味津々に見ていました。作りたい作品が決まると自分のサイズに合わせデザインを相談しながら講師に生地を裁断してもらいました。型紙を使わず手際よく裁断する様子に驚きながらも感心してました。受講生たちは、出来上がりのイメージを膨らませ作品に取り掛かっていました。			

実施日	5/24(日)	主催者	骨寺村ガイドス運営協議会	アドバイザー	千田 典文
		対象	22名		
研修会		学びの里・骨寺村荘園遺跡「植物観察&里山バイキング」			
テーマ		中世の農村景観が残る本寺地区では、どのような植物を観察できるか／当地区に生息する珍しい生きもの			
内容		10時に簡単な開会式を交流館で行なったあと、遺跡の中心部に歩いて移動。途中、珍しい草花や昆虫、鳥などを生徒の質問に答えながら詳しくご説明いただきました。「繁殖力の強い外来植物を見つけたらすぐ抜くこと」「日本タンポポと西洋タンポポの違いは？」など、遺跡内のふだん見逃しがちな植物の新たな発見に参加者は満足していました。植物ばかりではなく「ウスバシロチョウ」「越冬トンボ」など幅広く、他の生きものたちについても教えていただきました。昼食交流会では千田先生を囲み、里山料理を食べながら講座の振り返りなど、楽しく歓談しました。			



実施日	5/26(火)	主催者	釜石市働く婦人の家	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	14名		
研修会		釜石市働く婦人の家 前期定期講座「衣類のリメイク講座」			
テーマ		古着のリフォーム			
内容		古着のリフォーム			



実施日	5/29(金)	主催者	黒沢尻東地区交流センター	アドバイザー	高橋 良和
		対象	48名		
研修会	エコについて考えよう・口笛コンサート				
テーマ	ハーモニカと口笛のコンサート				
内容	口笛のコンサートを交えてエコと環境のつながりについて講義していただきました。参加対象者は60歳以上と高齢者なのですが、熱心に聞き入っていました。実例として「割りばしと金魚」の話をしたときは、皆とても驚いていました。時間の都合で、口笛は3曲だけでした。皆さん口々に、もっと聞きたかったとおっしゃっていました。				



実施日	6/2(火)	主催者	愛編む宮古	アドバイザー	粒針 文子
		対象	6名		
研修会		温暖化に対する自己対処法等			
テーマ		寒暖の差がはげしい時の対処法			
内容		いろいろなところで災害が起きている中でのこれからの生き方、向き合い方			

実施日	6/2(火)	主催者	北上市社会福祉協議会飯豊支部	アドバイザー	高橋 良和
		対象	35名		
研修会		ふれあい飯下 環境を考える			
テーマ		口笛、環境を考える			
内容		老人が多いため、楽しく笑いのある雰囲気の中で自然に環境を学ぶことを希望し、それが出来ました。老人ですが、社会の一員でもある参加者に、環境の大切さを伝えてもらいました。常に人に何かをやってもらう受け身姿勢ではなく、自分も社会の役にたつことを学んだと思います。			

実施日	6/2(火)	主催者	滝沢市立鵜飼小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	67名		
研修会		鵜飼小4年生総合の学習「鵜飼を流れる水を調べよう」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査の意義／調査の方法／記録			

実施日	6/2(火)	主催者	滝沢市立鵜飼小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	67名		
研修会		鵜飼小4年生総合の学習「鵜飼を流れる水を調べよう」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査の意義／調査の方法／記録			

実施日	6/3(水)	主催者	和賀地区自治協議会	アドバイザー	小田嶋 順一
		対象	19名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		①鈴鴨川で1時間ほど、川の状態調査、水生生物の採取を行った。 ②学校に戻り、水生生物の仲間わけを行い、鈴鴨川がきれいな川であることを確認した。 ③水生生物の生態についての講義が行われた。			



実施日	6/5(金)	主催者	岩手大学教育学部附属小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	93名		
研修会		総合的な学習の時間「わたしたちの中津川」			
テーマ		中津川の自然について			
内容		中津川の河原において、中津川の自然(草花中心)についての観察。その後、草花の特徴、名前の由来などについての説明をした。			



実施日	6/7(日)	主催者	高森高原まつり実行委員会	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	180名		
研修会		平成27年度 高森高原まつり			
テーマ		星空環境体験・昼間の天体観察			
内容		高森高原まつりに、来場した子どもから大人の人までが、昼間の天体観察に興味を持てるような展示内容であった。日本一星空がきれいに観測できる高森高原の観光天文台にも、興味を抱く機会となった。			

実施日	6/8(月)	主催者	和賀地区自治協議会	アドバイザー	小田嶋 順一
		対象	32名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		①鈴鴨川で1時間ほど、川の状態調査、水生生物の採取を行った。 ②学校に戻り、水生生物の仲間わけを行い、鈴鴨川がきれいな川であることを確認した。 ③水生生物の生態についての講義が行われた。			



実施日	6/10(水)	主催者	中村仮設手芸教室	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	8名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		古い着物を利用した洋服作り			

実施日	6/11(木)	主催者	大槌第7仮設自治会サークル「ひまわりの会」	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	8名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		古い着物を利用した洋服・小物作り			

実施日	6/12(金)	主催者	黒沢尻東地区交流センター	アドバイザー	川邊 弥生
		対象	21名		
研修会		家庭でできるエコを学ぼう・風呂敷の裏ワザ活用術			
テーマ		エコ風呂敷講座			
内容		女性学級の講座なので家庭でできるエコを学びたいと思い依頼した。レジ袋の話に始まり、レジ袋を削減するためのマイバックとしてカバンに入れて持ち歩ける風呂敷が有効との事で風呂敷をマイバックとして使うやり方を教えていただいた。物を包むやり方の他に帽子やウエストポーチ、リュック代わりに活用できる優れものに受講生一同目からウロコ状態だった。			



実施日	6/18(木)	主催者	滝沢市立鶴飼小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	90名		
研修会		鶴飼小4年生総合の学習「鶴飼を流れる水を調べよう」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査の意義／調査の方法／記録			

実施日	6/18(木)	主催者	滝沢市立鶴飼小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	90名		
研修会		鶴飼小4年生総合の学習「鶴飼を流れる水を調べよう」			
テーマ		水生生物調査			
内容		※上記と同時開催			

実施日	6/18(木)	主催者	滝沢市立鶴飼小学校	アドバイザー	米澤 大介
		対象	90名		
研修会		鶴飼小4年生総合の学習「鶴飼を流れる水を調べよう」			
テーマ		水生生物調査			
内容		※上記と同時開催			

実施日	6/18(木)	主催者	滝沢市立鶴飼小学校	アドバイザー	菊池 拓巳
		対象	90名		
研修会		鶴飼小4年生総合の学習「鶴飼を流れる水を調べよう」			
テーマ		水生生物調査			
内容		※上記と同時開催			

実施日	6/18(木)	主催者	奥州市生活環境課	アドバイザー	川田 昌代
		対象	20名		
研修会		奥州市小中学校における環境学習事業（水生生物調査）			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。きれいな水に成育する生物を採取できたことで、生徒は喜んでいた。			

実施日	6/19(金)	主催者	西和賀777会議	アドバイザー	佐井 守
		対象	15名		
研修会		ホタルとカブトムシの現地研修(ホタルとカブトムシの基礎学習)			
テーマ		ホタルとカブトムシの基礎学習			
内容		ホタル生息地の環境維持についての研修を開催し、後日、草刈等を行いながら学習した。西和賀町内に生息するホタルについて、種ごとに学習したほか、餌の淡水貝類や水質について学んだ。夏期に向けて、カブトムシやクワガタの生息環境を改善するため、シイタケの榎木の再利用や、サイカチの木の移植などについて研修を受けました。			



実施日	6/19(金)	主催者	西和賀777会議	アドバイザー	米澤 大介
		対象	15名		
研修会		ホタルとカブトムシの現地研修(ホタルとカブトムシの基礎学習)			
テーマ		ホタルとカブトムシの基礎学習			
内容		※上記と同時開催			

実施日	6/20(土)	主催者	紫波町情報交流館	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	40名		
研修会		100万人のキャンドルナイトinいわて			
テーマ		夢あかり作り			
内容		イベントは大変よい雰囲気の中で行われ、来場者も興味を持ち楽しんで参加していた。灯ろう作りは常ににぎわっており、子どもたちが真剣に牛乳パックを切り楽しんでた。夜には作った灯ろうを点けにきた子もいて、イベント全体を楽しんだようだ。			

実施日	6/22(月)	主催者	宮古市立磯鶏小学校	アドバイザー	水木 高志
		対象	63名		
研修会		総合的な学習の時間『八木沢川探検隊』			
テーマ		八木沢川上流の水生生物調査			
内容		学校から徒歩で八木沢川に沿って上流まで行き、目的地に着くまでの道中を利用して川の様子等について説明があった。活動場所に着くと、川の中に入って水生生物を捕まえたり、捕まえた生物の名前や生態について指導していただいたりした。捕まえた生物からどのくらい川がきれいなのか、捕まえた生物が餌にしている虫は何か等、生物同士の繋がりにについても触れて指導していただいた。			



実施日	6/23(火)	主催者	宮古グリーンリーフの会	アドバイザー	粒針 文子
		対象	9名		
研修会		地球温暖化防止の為に緑化活動の勉強会			
テーマ		ハーブ作り／ハーバルセラピー			
内容		環境にやさしいビジネスについて			

実施日	6/24(水)	主催者	葛巻町立江刈小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	12名		
研修会		馬淵川水生生物調査			
テーマ		馬淵川のきれいさを調べよう			
内容		「川の石がぬるぬるしている」という、昨年の児童の気づきに端を発して、今年度は、パックテストも行った。馬淵川源流にほど近いにもかかわらず、すこし窒素分が検出された。馬淵川をきれいにするために自分たちができることは何か考えるきっかけになった。			

実施日	6/25(木)	主催者	大槌町立大槌小学校 4年生 大槌川上流チーム	アドバイザー	臼澤 良一
		対象	20名		
研修会		4年生 総合的な学習の時間「大槌環境まもり隊」大槌川上流域の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査の説明および指導			
内容		大槌町立大槌小学校4年生の大槌川上流チームに水生生物調査の実施方法を教えていただいた。また、実際に調査を行い、生物の判定や水質の判定も支援していただいた。調査をスムーズに進めることができた。臼澤氏には、事前実地調査をしていただいた他に、前日の水深調査もしていただいた。今年度も的確なアドバイスをしていただくことができ非常に感謝している。			

実施日	6/25(木)	主催者	大槌町立大槌小学校 4年生 大槌川中流チーム	アドバイザー	加藤 直子
		対象	20名		
研修会		4年生 総合的な学習の時間「大槌環境まもり隊」大槌川中流域の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査の説明および指導			
内容		大槌町立大槌小学校4年生の大槌川中流チームに水生生物調査の実施方法を教えていただいた。また、実際に調査を行い、生物の判定や水質の判定も支援していただいた。調査をスムーズに進めることができた。加藤氏には本校に足を運んでいただき、担任団と事前打ち合わせを行った。不足の調査道具を釜石市から借りて来てくださったり、活動経験に基づいた具体的なアドバイスをしていただいたりすることができ非常に感謝している。			

実施日	6/26(金)	主催者	聖パウロ幼稚園	アドバイザー	川村 晃寛
		対象	103名		
研修会	聖パウロ幼稚園体験学習会 ～竹を使って流しそうめんて自然の恵み体験～				
テーマ	岩手の自然資源とその活用				
内容	竹の話等講師の話をよく聞き、一本の竹から流しそうめんができるまでの様子をみる事ができた。 ・年長組がみんなの代表で竹割体験をし、みんなは、竹の中がどうなっているかみる事ができた。 ・南部せんべいのような節をお家の方々に削ってもらいレーン作りの様子を興味深く見ていた。 流しそうめんを食べる体験をお家の方と一緒にする。				

実施日	6/26(金)	主催者	盛岡市立生出小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	5名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		学区にある小出川で、講師及び地区学習指導者の方の指導を受けて、水生生物調査を実施した。採った水生生物がどのような水質に住む生き物かを講師の先生からお聞きした。生き物と人や環境とのかかわりについて。			

実施日	6/26(金)	主催者	矢巾町立煙山小学校	アドバイザー	河野 豊
		対象	86名		
研修会		岩崎川水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		川の流れの速さ、川幅、水温等の計測、生物調査			

実施日	6/26(金)	主催者	矢巾町立煙山小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	86名		
研修会		岩崎川水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		川の流れの速さ、川幅、水温等の計測、生物調査			

実施日	6/26(金)	主催者	矢巾町立煙山小学校	アドバイザー	根子 英郎
		対象	86名		
研修会		岩崎川水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		川の流れの速さ、川幅、水温等の計測、生物調査			

実施日	6/27(土)	主催者	(福)滝沢市保育協会	アドバイザー	川村 晃寛
		対象	45名		
研修会		滝沢市保育協会《保育士研修 自然グループ》			
テーマ		植物不思議探検／自然の宝物を見つける			
内容		森林公園での自然観察の予定だったが、雨が激しく止みそうになかった ので、講師の川村さんからクラフトの材料を提供して頂き自然物を使った 製作をした。豊富な材料だったので参加者の創作意欲も高まり、一人で 何点か作る職員も多かった。保育の参考になるお話も聞けてとても盛り上がった。			



実施日	6/29(月)	主催者	黒岩自治振興会	アドバイザー	藤原 正
		対象	36名		
研修会		少年少女学級 白山・わいわい塾「ホタル観察会」			
テーマ		ホタルの生態について観察			
内容		気温が低い日が多かったので、観察会実施できるか心配されましたが、当日は天気も良く、日中の気温も上がり、観察会を行うことができた。夕方から気温が下がり心配でしたが、昨年より多くホタルを見つけることができた。			

実施日	6/29(月)	主催者	一関市弥栄市民センター	アドバイザー	千田 典文
		対象	10名		
研修会		春の高山植物観察会(八幡平)			
テーマ		自然観察・自然保護			
内容		平野部は晴れていたが、研修場所の国立公園では、風と濃霧であった。前方が別団体等で混雑していたことと、受講者の歩行速度等により、観察ポイントを減らして周回した。参加した受講者から、「これは何の花ですか?」と積極的に講師に質問する場面が数多くみられ、有意義な観察会となった様子であった。			

実施日	6/30(火)	主催者	岩手大学教育学部附属中学校	アドバイザー	菅沼 賢治
		対象	158名		
研修会		第一学年生活トレーニングセンター			
テーマ		夢を実現するために			
内容		早池峰山での取り組み内容や苦労、努力したこと等、自身の体験について			

実施日	7/1(水)	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 強
		対象	32名		
研修会		平成27年度岩手県立西和賀高等学校第1学年第2回総合的な学習の時間			
テーマ		郷土の自然観察学習			
内容		西和賀町真昼岳のブナ指標林・本内川流域において、自然観察学習を行った。生憎の雨天であったが、講師の瀬川さんご夫妻の丁寧な説明を受けながら雨の日ならではのブナ林を歩き、観察したり触ったりにおいをかいだり音を聴いたりと様々な体験をさせていただいた。生徒達は興味深く楽しみながら参加していたが、教員には少々厳しいコースだった。			

実施日	7/1(水)	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	32名		
研修会		平成27年度岩手県立西和賀高等学校第1学年第2回総合的な学習の時間			
テーマ		郷土の自然観察学習			
内容		※上記と同時派遣			

実施日	7/1(水)	主催者	紫波町立赤石小学校	アドバイザー	佐藤 喜一
		対象	72名		
研修会	「わたしたちの町を流れる川について調べよう」(総合的な学習)				
テーマ	滝名川の水生生物についての講義				
内容	自分たちの住む地域の環境や生き物について、パワーポイントによる講義を行っていただいた。実物(イモリ)も持参して下さり、岩手県と他県との生物の特徴の違いを目でみて学ぶことができた。				

実施日	7/2(木)	主催者	一関市狐禅寺市民センター	アドバイザー	千田 典文
		対象	17名		
研修会		高齢者学級「自然観察会」			
テーマ		高山植物の観察			
内容		好天に恵まれ、須川高原温泉から賽の磧、名残ヶ原周辺の散策コースに咲く高山植物や自然について解説していただいた。いろいろな高山植物が咲いており、参加者たちは熱心に講師に質問をしていた。			

実施日	7/2(木)	主催者	岩泉町立釜津田小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	11名		
研修会		大川・釜津田合同宿泊学習			
テーマ		自然観察			
内容		てどの蔵見学／うれいら山登山／野外炊事／キャンプファイヤー／星空観察			

実施日	7/3(金)	主催者	岩泉町立釜津田小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	11名		
研修会		大川・釜津田合同宿泊学習			
テーマ		自然観察			
内容		自然散策(氷渡探検洞周辺)／安家洞見学			

実施日	7/3(金)	主催者	盛岡市乙部地区公民館	アドバイザー	櫻井 則彰
		対象	42名		
研修会		親子ホタル観察講座			
テーマ		ホタルの生態など基礎知識の学習と現地視察			
内容		公民館の会議室で、ホタルの生態等について学習した。プロジェクターを使用して映像を見ながら、クイズ形式で楽しく学ぶことができ、参加者にとっても好評だった。現地での観察会では、河川工事の影響からかゲンジボタルは少なかったが、道路脇の草むらにヘイケボタルを多数確認することができた。また、講師が半紙を準備してくださり、ホタル提灯を体験することもでき、とても満足の得られる講座となった。			

実施日	7/3(金)	主催者	平泉町第13区	アドバイザー	川田 昌代
		対象	25名		
研修会		ホタル観察会			
テーマ		ホタルの生態と自然環境			
内容		集合場所(金鶏山キャンプ場)にて開会式。主催者である第13区長より挨拶があり、環境に配慮した防犯灯についての説明があった。講師の川田氏が手作りした紙芝居により、ホタルの生態を学習した。20時、現地に移動し、ホタルの観察。間近に見るホタルや手のひらに止まるホタルに歓声が上がった。捕獲したホタルで雌雄の違いを学んだ後、そっと放してあげる子供たちの姿が印象的であった。			

実施日	7/3(金)	主催者	八幡平市立平舘小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	15名		
研修会		赤川の水生生物調査			
テーマ		赤川の水生生物調査			
内容		指標生物について学び、水生生物の状況による川の環境を予測し調査を進めた。赤川の水はきれいであること、川の水が弱酸性であることが分かった。			

実施日	7/4(土)	主催者	盛岡市都南公民館	アドバイザー	櫻井 則彰
		対象	24名		
研修会		親子ホタル観察講座			
テーマ		ホタルの生態など基礎知識の学習と現地視察			
内容		第1研修室にて講話／大ケ生へバスにて移動～観察。 ゲンジボタルはあまり観察できなかったが、ヘイケボタルがたくさん観察できた。			

実施日	7/6(月)	主催者	葛巻町立江刈小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	38名		
研修会		江刈小学校の植物調べ			
テーマ		江刈小学校の植物の名前を知ろう			
内容		昨年度教えていただいた植物の名前を復習しながら、今年度は昨年度は調査しなかった学校裏の植物の名前を教えていただいた。同じ敷地内でも場所によって育つ植物が大きく異なることに気づくことができた。			

実施日	7/6(月)	主催者	一戸町立一戸小学校	アドバイザー	高橋 正一
		対象	25名		
研修会		水生生物による馬淵川の水質調査			
テーマ		水生生物による馬淵川の水質調査			
内容		水辺での安全な行動や水生生物について環境アドバイザーよりお話を頂いた後、調査を実施した。川の流れは穏やかであったうえ、調査範囲を大人の目が届く浅瀬に限定したことで、安全に調査を行うことができた。児童たちは普段体験することのない水生生物の採取に積極的であり、水辺で自然と触れ合うことを楽しんでいった。			

実施日	7/7(火)	主催者	雫石町立御明神小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	12名		
研修会		「環境を考える」及び「竜川の水生生物調査」			
テーマ		「環境を考える」及び「竜川の水生生物調査」			
内容		「環境を考える」の授業では、虫の生育場所と環境についての学びを通して、環境の調査の仕方を学び、「竜川の水生生物調査」では、実際に調査に取り組むことで、身近な自然に関心をもつことができました。			

実施日	7/8(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	116名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		中津川河川敷で、3つのグループ(川の魚や様子について、岸部の植物について、昆虫について)に分かれて、それぞれのグループに講師の先生方についていただき観察することができ、児童の課題に沿った調べ学習を深めることができた。学習の振り返りを行い、児童からの疑問に講師の先生方に答えていただいた。			

実施日	7/8(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	米澤 大介
		対象	116名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		※上記と同時派遣			

実施日	7/8(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	菊池 拓巳
		対象	116名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		※上記と同時派遣			

実施日	7/8(水)	主催者	奥州市生活環境課	アドバイザー	川田 昌代
		対象	29名		
研修会		奥州市小中学校における環境学習事業(水生生物調査)			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。様々な生物を採取できたことで、生徒は喜んでいった。			

実施日	7/8(水)	主催者	中村仮設手芸教室	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	7名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		古い着物を利用した洋服作り			

実施日	7/13(月)	主催者	矢巾町立徳田小学校	アドバイザー	河野 豊
		対象	31名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水質調査の意義・方法			
内容		学級の生活班6班のグループで調査を行った。子どもたちは説明を受けた後、すぐに調査を開始した。最初是要領を得ない様子だったが、作業を進めるうちに慣れ、時間いっぱい十分に活動できた。			

実施日	7/14(火)	主催者	岩手町立沼宮内保育所	アドバイザー	豊留 雄二
		対象	35名		
研修会		自然とあそぼう 石神の丘散策			
テーマ		園児と山登り			
内容		身近な自然を使った遊びを教えてもらったり、ハチや毛虫など身近な小動物からの身の守り方やドングリや栗の木なども知る事ができた。また、触れられないウルシの木も教えてもらう。			

実施日	7/14(火)	主催者	一関市立花泉小学校	アドバイザー	川田 昌代
		対象	24名		
研修会		花泉小学校5学年総合校外学習			
テーマ		水生生物観察と水質判定			
内容		当校に隣接する金流川の河川調査を行った。水質を調べる方法の種類と実施の仕方の説明・注意等のお話の後に金流川へ移動し、実際に水生生物調査の行い方の説明をしていただいた。児童による水生生物調査を行いながら、見つけた生物の名前等を教えていただいた。その後、水生生物の分類のお手伝いをいただき、水質の判定を行った。			



実施日	7/14(火)	主催者	岩泉町立門小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	11名		
研修会		第3・4学年総合的な学習の時間「門の自然を見つめよう」			
テーマ		水生生物調査の方法・手順や、小本川に生息する生物について、児童が興味を持ったり疑問に思ったりしたことについて、説明や助言			
内容		小本川の水がきれいかどうか、水生生物を指標として調査を行った。採取の仕方や見つけた水生生物の名称を教えていただいた。			

実施日	7/15(水)	主催者	奥州市生活環境課	アドバイザー	若生 和江
		対象	87名		
研修会		奥州市小中学校における環境学習事業(ごみ・リサイクル)			
テーマ		ごみ・リサイクルについて			
内容		ごみ・リサイクルについて、日常の暮らし方に関係していることを分かり易く説明していただいた。実際に、家庭から出るごみを分別してみた。			

実施日	7/17(金)	主催者	葛巻町立五日市小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	13名		
研修会		馬淵川水質調査			
テーマ		実地調査の指導			
内容		これまでは、川で採取した生物と指標の写真を照合して川の水質を判定していたが、児童も担当教員も判定に迷うことが多かった。今回専門家のアドバイスにより自信をもって判定することができた。アドバイザー・泉山さんの「『きれいな水』と『豊かな水』は異なる」というお話も印象に残った。			



実施日	7/18(土)	主催者	飯豊地区交流センター	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	25名		
研修会		少年少女「えんで森学校」			
テーマ		天然記念物の浮島ってなあに?／自然環境の大切さ			
内容		講師の方が湯川沼の森でどんな鳥や虫に出会うか、どんな木、植物に出会うか子供たちがわくわくドキドキするように説明してくださいました。とても楽しそうにいろんなもの見つけていました。たとえば、キツツキの羽やまだ未完成な蜂の巣などです。そして、湯川沼ではイモリを手でじかに触ってみたりと普段体験できないことを体験させていただきました。私も含め大人たちも楽しく真剣に研修させていただきました。			



実施日	7/18(土)	主催者	飯豊地区交流センター	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	25名		
研修会		少年少女「えんで森学校」			
テーマ		天然記念物の浮島ってなあに?／自然環境の大切さ			
内容		※上記と同時開催			

実施日	7/18(土)	主催者	岩手自然ガイド協会設立準備会	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	20名		
研修会		少年少女ホタルウォッチング			
テーマ		ホタルと星を見る際の共通点			
内容		ホタルの光と夜空の星を観察する時の共通点／最近の気象状況などの解説			

実施日	7/19(日)	主催者	とうわ野鳥の会	アドバイザー	根子 英郎
		対象	15名		
研修会		川のいきもの調べ			
テーマ		川に生息している生き物の名前、水質との関係、生き物どうしのつながり(食物連鎖)			
内容		班ごとに川に入り、魚類、水生昆虫などを捕まえた後、班でシートを見ながら名前を調べ記録する。その後、講師が班をまわり、まちがって同定しているものは訂正する。今年は雨が少なかったため、水量が少ないため、アメリカザリガニ等田んぼから下りてくる生き物は見られなかった。全体のまとめの中で本地域は県下でも水生生物が豊かな地域であり、保全活動の重要であることを話された。本年度も講師の熱心でわかりやすい説明で、楽しく有意義な観察会であった。			



実施日	7/20(月)	主催者	西和賀町教育振興会(志賀来実践班)	アドバイザー	佐井 守
		対象	50名		
研修会		川の学習と和賀川体験			
テーマ		川の学習(生き物)と川の防災学習			
内容		近くにある和賀川で、水生生物調査をし、様々な虫や魚がいることを知りました。カジカが多く採れたのでよかった。また、川での安全な遊び方や、川の渡り方など、専門的な技術も知ることができ、事故防止の面でも勉強になりました。			



実施日	7/20(月)	主催者	西和賀町教育振興会(志賀来実践班)	アドバイザー	米澤 大介
		対象	50名		
研修会		川の学習と和賀川体験			
テーマ		川の学習(生き物)と川の防災学習			
内容		※上記と同時開催			

実施日	7/21(火)	主催者	一関市小梨市民センター	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	16名		
研修会		せんまや里山塾 第3回リフォームコース			
テーマ		古着の有効活用リメイク教室			
内容		第3回目のこの日は、前回の移動研修での講師の作品に刺激を受け第1回目の研修よりも積極的に講師に自分の作りたい作品の相談をしていました。講師の「楽しみながらやりましょう！失敗も個性！」という言葉に励まされ、それぞれに布を組合せデザインを楽しんでいるようでした。作品を完成させた受講生も数名おり、さらに次の作品へ意欲的に取り組んでいました。			

実施日	7/22(水)	主催者	西和賀町立せんだん保育所	アドバイザー	瀬川 強
		対象	23名		
研修会		西和賀町立3保育所年長児合同保育 川遊び			
テーマ		川での遊び方 身近な水生生物について			
内容		川に棲む水生生物について、手作りの紙芝居を見せていただきお話を聞く。水温は低かったが、水が少なく子ども達は川に入りトンボのヤゴやカゲロウの幼虫、カジカ、オタマジャクシ等を見つけて夢中になって捕まえていた。まとめとして皆で捕まえた幼虫などを分類し、その特徴などを教えていただき、最後に捕まえた生物を川へと戻した。			



実施日	7/25(土)	主催者	下大桑資源保全会	アドバイザー	阿部 慶元
		対象	32名		
研修会		親子で学ぶ下大桑の自然(親子ふる里学習会)			
テーマ		川や田の生き物／あぜ道の草花や生き物			
内容		川へ行きながら田や畑の草花、生き物について教えていただく。久保川で生物を見つけて名前や生態を勉強。水質検査も実施。公民館に戻って事後研修。			

実施日	7/25(土)	主催者	茂市地区教育振興運動実践協議会	アドバイザー	水木 高志
		対象	55名		
研修会		茂市地区教育振興運動実践協議会			
テーマ		地域環境保全			
内容		①水に親しみ川流れの体験をすることで、万が一の場合に備える ②ボートにより川流れを行い、川遊びの楽しさを知る			

実施日	7/26(日)	主催者	安俣子供会育成会	アドバイザー	根子 英郎
		対象	65名		
研修会		安俣子供会 安俣地域水質及び生き物調査			
テーマ		水質及び生き物調査			
内容		安俣地域、3地区3班に分かれ用排水路とため池による水質調査(パックテスト)と生き物調査の実施。各班に講師、指導者、組合の方々に入ってもらい、調査後、生き物の名称確認を各班実施後、各班6年生より調査報告。最後に、講師により講評(まとめ)。			

実施日	7/27(月)	主催者	あこおぎ子ども広場(一関学習交流館)	アドバイザー	千田 典文
		対象	41名		
研修会		放課後子ども教室推進事業「あこおぎ子ども広場」夏休み特別プログラム 栗駒山登山			
テーマ		栗駒山(須川岳)の自然について			
内容		登山の初歩知識や安全面の注意点、高山植物、野鳥、生き物の説明をしていただき、子どもたちは貴重な体験をすることができた。			

実施日	7/29(水)	主催者	盛岡市立下小路中学校科学部	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	14名		
研修会		川辺の生き物についての学習会			
テーマ		中津川の生物について			
内容		中津川が増水中で危険だったため室内での学習会となったが、DVDを使いながら楽しく学ぶことができた			

実施日	7/30(木)	主催者	黒岩自治振興会	アドバイザー	藤原 正
		対象	28名		
研修会		少年少女学級 白山・わいわい塾「水辺の水生生物調査」			
テーマ		水生生物観察			
内容		大変暑い中での開催となりました。(気温32℃、水温26℃) 水分補給や体調管理に十分注意し、1時間ほど川の中の水生生物を採取した。交流センターへ戻り採取生物の観察やまとめを行った。きれいな水に発生する生き物が少ないと感じ、環境を大事にすることへの意識が高まった。			



実施日	7/31(金)	主催者	盛岡市環境部環境企画課	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	18名		
研修会		盛岡市環境学習講座「盛岡の夏の夜空を観察しよう」			
テーマ		星空環境問題・光害			
内容		吉田氏の魅力的なスライドや軽快な内容にどんどん引き込まれていく感じで、遅れて来て落ち着かなかった参加者さんもすぐに集中して見聞きしていた。実際の観察に入るとさらにお子さんたちの気持ちが高ぶり、レンズ越しに月の表面が見えると、声を出して喜んでいった。この日はブルームーンとのことで大人も同様に感動の声が聞こえてきた。生憎の曇り空で、月の観察のみとなったものの、限られた時間の中で大気環境について考えさせられるとともに、さらに学びたい意欲を掻き立てられた講座となった。			

実施日	7/31(金)	主催者	二戸市学校教育研究会 理科部会	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	16名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物の採取の仕方や留意点に加え、水生生物の生態や成虫の姿、水生生物と人とのかかわり、水生生物が映し出す環境、環境保全と治水についてなど、幅広く教えていただいた。			

実施日	8/1(土)	主催者	千厩川にサケをよぶ会	アドバイザー	千田 典文
		対象	50名		
研修会		キッズ探検隊 石磨きの巻き			
テーマ		川底の石に付着している水生生物の観察			
内容		小石を歯ブラシなどでパレットの中で磨き、くっついてる水生生物を観察。下敷きの生物の写真と見比べたり、講師から名前など教えてもらったりした。魚やトンボまで網で生け捕りにして質問攻めに。			

実施日	8/1(土)	主催者	特定非営利活動法人奥州・いわてNPOネット	アドバイザー	小沢 宗
		対象	21名		
研修会		水辺の生き物を調べてみよう			
テーマ		水質と水生生物の調査／水生生物ときれいな水の関係性／親子の参加者が今後取り組めること、川での注意事項			
内容		研修に当たり、注意事項について説明の後、親子で2人から4人のグループをつくった。(7グループ) 浅瀬で捕獲網の使い方を講師から教わり、網で捕獲した水生生物を白いトレーに集めた。川の浅瀬で子供たちの歓声が上がる。40分ほど収集作業を行う。10:40収集した生物を、下敷き様の生物指標を参考に、講師質問しながら親子グループで名前を確認しながら、分類し数を数え集計用紙に書き込んだ。観察した生物を川に戻し、COD、PHのパックテストを行った。(COD4~5、PH7.5) また今回は、岩谷堂地区センターと連携し、地元を流れる人首川の実態を、地元の親子に知ってもらう機会とした。			

実施日	8/2(日)	主催者	八幡平市立大更コミュニティセンター	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	50名		
研修会		山後資源保全組合 山後子供会 生物調査			
テーマ		川の生物調査			
内容		川での生物採取／公民館中で採取生物の調査(記録用紙への記入等)			

実施日	8/4(火)	主催者	奥州市生活環境 みずさわエコキッズ事務局	アドバイザー	小沢 宗
		対象	28名		
研修会		平成27年度奥州市こどもエコクラブ交流会 兼 平成27年度みずさわエコキッズ第2回活動			
テーマ		田んぼ・水路の生き物調査及び河川の水生生物調査			
内容		田んぼや水路、河川で普段なかなか見ること、触れることのできない生き物を発見したり触ったりして、参加した子供たちは、楽しみながら生き物や水質について学習することができた。			

実施日	8/4(火)	主催者	奥州市牛の博物館	アドバイザー	川田 昌代
		対象	10名		
研修会		水生生物観察会			
テーマ		水生生物観察会			
内容		北股川支流の大森川を観察場所を選び、生物相の観察から川と周辺環境を考えた。水がきれいな場所に住む水生生物を多数観察することができ、水田が近くにあるため、水田の生物も見ることができた。透視度、化学的酸素要求量など、水質調査も参加者に体験させ、環境調査の方法と考え方を学んだ。また、観察が終了した生き物から川に返し、調査で環境にできるだけ負荷をかけない配慮を参加者に伝えた。			

実施日	8/5(水)	主催者	永井まちづくりの会(永井せせらぎ隊)	アドバイザー	千葉 義彦
		対象	66名		
研修会		水質・水生生物観察会			
テーマ		水中生物観察			
内容		多賀神社前の水質、水生生物観察会			

実施日	8/6(木)	主催者	一関市小梨市民センター	アドバイザー	川田 昌代
		対象	8名		
研修会		あそびの教室『小梨川の水生生物観察会』			
テーマ		小梨川の水生生物観察会			
内容		地元の小学生を対象に源流・中流の2箇所調査を行い、住んでいる水生生物に違いがあるかどうか観察しました。参加者はアミを使つての水生生物の観察をしたことのない児童がほとんどだった為、沢山の水生生物が生息していることに驚き、夢中になって観察していました。捕まえるとすぐに講師の川田さんの所へ行き、水生生物の名前や生体を熱心に聞いていました。観察記録したあと、地図に写真を貼りまとめを行いました。			

実施日	8/8(土)	主催者	さんりくESD閉伊川大学校	アドバイザー	水木 高志
		対象	66名		
研修会		森川海体験交流・親子体験ツアー(川の体験)			
テーマ		川の流され体験・水辺の生き物調べ			
内容		生物調査では、子供らへ採取法を教えながら安全に配慮し共に魚等を捕まえていただいた。川での流れ体験では、流れ方の指導をしながら安全面に配慮し行っていた。小学生も大人も繰り返し楽しんでいた。			



実施日	8/8(土)	主催者	さんりくESD閉伊川大学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	66名		
研修会		森川海体験交流・親子体験ツアー(川の体験)			
テーマ		川の流され体験・水辺の生き物調べ			
内容		※上記と同時開催			



実施日	8/10(月)	主催者	沼宮内公民館	アドバイザー	佐井 守
		対象	30名		
研修会		沼宮内公民館青少年学級こども体験クラブ「こども体験クラブin夏休み」			
テーマ		川の生き物や、自然環境についての指導			
内容		雪の多い西和賀での自然の概要を学び、雪が多いことによって年間に降る雨が多いことから、きれいな水質が維持されている和賀川で水生生物調査をし、いろんな虫や魚がいることを知りました。また、実際に川に入り、川での安全な遊び方も知ることができ、さまざまな面で勉強になりました。そのほか保存されている雪にも触れ、貯砂ダム(錦秋湖大滝)の水のカーテンをくぐる体験もしました。			



実施日	8/10(月)	主催者	沼宮内公民館	アドバイザー	米澤 大介
		対象	30名		
研修会		沼宮内公民館青少年学級こども体験クラブ「こども体験クラブin夏休み」			
テーマ		川の生き物や、自然環境についての指導			
内容		※上記と同時開催			

実施日	8/16(土)	主催者	あこおぎ子ども広場(一関学習交流館)	アドバイザー	千田 典文
		対象	46名		
研修会		放課後子ども教室推進事業「あこおぎ子ども広場」夏休み特別プログラム 沢のぼり体験			
テーマ		自然界の植物、生き物の基礎知識			
内容		沢登りの基礎知識や注意点、沢の植物、野鳥、生き物の説明			

実施日	8/18(火)	主催者	一関市小梨市民センター	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	18名		
研修会		せんまや里山塾 第4回リフォームコース			
テーマ		古着の有効活用リメイク教室④			
内容		第4回目のこの日は、『出来るだけ多く先生に教わりたい』と開始時間より早く教室に来る受講生が多く、開始前から布を広げ作品に取り組む姿が見られました。4回目ということで、講師ともすっかり打ち解けたようで、なかなか自分の作りたいデザインを講師に相談することが出来なかった受講生も積極的に相談しアドバイスを受けていました。また、型紙を使わない方法に慣れ早くも3つ目の作品に取り組む受講生もいました。			

実施日	8/19(水)	主催者	花巻市市民生活部生活環境課	アドバイザー	田村 麗丘
		対象	25名		
研修会		市内花壇見学バスツアー			
テーマ		園芸・景観			
内容		市内の花壇を実践者のお話(管理方法、花壇のデザインなど)を交えながら見て回りました。その後、講評会場に移動し、見学した場所以外の市内花壇を写真で数件紹介した後、田村さんに見学した花壇についての講評をいただきました。花壇活動の講評だけでなく、景観づくりの視点からも様々な事例をふまえてお話をいただいて、参加者の方も参考になったと思います。参加者の方からは「先生のお話とスライドよかったです。反省会があって良かった」という感想もいただきました。			

実施日	8/20(木)	主催者	釜津田自然愛護少年団	アドバイザー	泉山 博直
		対象	16名		
研修会		平成27年度 水生生物調査			
テーマ		水生生物調査および大川の水質調査			
内容		児童が意欲的に活動できた。学校の身近にある川の状況について知ることのできる良い機会となった。講師の方にもわかりやすく説明していただき、大変勉強になった。			

実施日	8/20(木)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	99名		
研修会		「川の役割と生物」川体験事前研修			
テーマ		川の役割と生物			
内容		生徒にとって身近な中津川や北上川の様子を取り上げ、地形や歴史、生物の生態系に触れながら川の役割について講演をしていただいた。			

実施日	8/21(金)	主催者	奥州市生活環境課	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	37名		
研修会		奥州市小中学校における環境学習事業(水生生物調査)			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査について、自然環境に興味を持つよう分かり易く説明していただいた。水生生物を川魚が食べ、その川魚を人間が食べるという一連の流れがあることを話され、子供達は理解を深めていた。			

実施日	8/24(月)	主催者	一関市奥玉市民センター	アドバイザー	千葉 裕
		対象	24名		
研修会		奥玉少年自然奉仕体験講座「川の探検」事前学習及び水生生物調査			
テーマ		千厩川上流部の水生生物調査			
内容		最初に千葉講師から水生生物と水の汚れの関係、奥玉地区内を流れる千厩川と砂鉄川や北上川との違い、きれいな川を守る方法などについて講話をいただき、その後バスで移動して千厩川2か所で水生生物調査を行った。			

実施日	8/25(火)	主催者	岩手大学教育学部附属小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	100名		
研修会		総合的な学習の時間「わたしたちの中津川」			
テーマ		中津川の生物さがし・体験活動			
内容		中津川において、川で身を守るための安全指導、水生生物調査による水質検査の実施。その後川に入って泳いだり、魚を探したりなど体験活動を楽しみ、中津川のよさを考えた。			



実施日	8/25(火)	主催者	岩手大学教育学部附属小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	100名		
研修会		総合的な学習の時間「わたしたちの中津川」			
テーマ		中津川の生物さがし・体験活動			
内容		※上記と同時開催			

実施日	8/25(火)	主催者	岩手大学教育学部附属小学校	アドバイザー	米澤 大介
		対象	100名		
研修会		総合的な学習の時間「わたしたちの中津川」			
テーマ		中津川の生物さがし・体験活動			
内容		※上記と同時開催			

実施日	8/25(火)	主催者	釜石市鵜住居小学校	アドバイザー	加藤 直子
		対象	32名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		生き物と水質の関わり			
内容		鵜住居川に生息する生き物を調査し、水質との関わりを調べた。生き物の種類や数、生息のしかたなど、調査を通し環境について考える活動となった。			

実施日	8/25(火)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	36名		
研修会		川体験学習			
テーマ		川の役割と生物			
内容		川に入り、水の中にいる生物や石の裏についている生物を採取し、生物の種類や数をグループごとにまとめる活動を行った。また、発見された生物の種類から川の汚れ具合を知ることができることを学んだ。			

実施日	8/28(金)	主催者	岩泉町立国見小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	5名		
研修会		「ふるさとの川を知ろう」水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		調べた川や岩泉の変化について			

実施日	8/29(土)	主催者	オーガニックフェスタinいわて2015実行委員会	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	97名		
研修会		オーガニックフェスタinいわて2015 リユース活動			
テーマ		イベントでのリユースシステム導入とリユース実技			
内容		フェスタの来場1万人のうちマイ食器持参は約50人(チラシで協力を要請)。受付とエコテントにてマイ食器をもたない方に食器の貸し出し。ゴミ削減の主旨により、ゴミ箱を設置せず、飲食に使う使い捨ての食器を使用しないシステムを導入。ごみは持ち帰るよう、協力をお願いし、店舗はお持ち帰りのみ使い捨てパック使用。来場者はマイ食器かリユース食器を借りて店舗に持参し、飲食する。エコテントではバッグに入れてマイ食器セットとして貸し出すので、洗い場で洗って返却。このシステムを周知するために、看板や案内シートを会場内に設置する。二日も雨のため、雨が入らないよう持ち帰りパックを希望するお客様もいたようだが、昨年体験しているお客様は、説明もいらずデポジット制度やリユース食器への理解があり、マイ食器持参数も増えていた。			



実施日	8/30(日)	主催者	オーガニックフェスタinいわて2015実行委員会	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	214名		
研修会		オーガニックフェスタinいわて2015 リユース活動			
テーマ		イベントでのリユースシステム導入とリユース実技			
内容		※内容同上			

実施日	8/31(月)	主催者	一関市立猿沢小学校	アドバイザー	川田 昌代
		対象	24名		
研修会		猿沢川学習会			
テーマ		猿沢川の環境調査しよう／猿沢川の水質調査／川をきれいにするには			
内容		①猿沢川水生生物調査及び記録用紙の記入の仕方 ②水生生物の特徴や生態等について			

実施日	9/1(火)	主催者	葛巻町立小屋瀬小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	20名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調による水質調査の指導			
内容		肉眼で見ることのできる大きさの水生生物を採取し、その名前を調べ、河川の水質階級を確認した。また、この川に生息するカワシンジュガイを採取し、その生態について学習した。			



実施日	9/1(火)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	33名		
研修会		川体験学習			
テーマ		川の役割と生物			
内容		川に入り、水の中にいる生物や石の裏についている生物を採取し、生物の種類や数をグループごとにまとめる活動を行った。また、発見された生物の種類から川の汚れ具合を知ることができることを学んだ。			

実施日	9/2(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	115名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		水生生物調査が雨天のため延期となり、内田先生に花の輪ホール(多目的ホール)で、中津川の水生生物について授業をしていただいた。授業では、パワーポイントを使い、水生生物の画像や水生生物調査の様子を映した映像を見せながら子どもたちに分かりやすく説明していただいた。			

実施日	9/2(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	115名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		※上記と同時開催			

実施日	9/2(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	米澤 大介
		対象	115名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		※上記と同時開催			

実施日	9/2(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	菊池 拓巳
		対象	115名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		※上記と同時開催			

実施日	9/2(水)	主催者	岩泉町立中沢小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	9名		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物による水質調査			
内容		なぜ水生生物を調べると水質が分かるのか			

実施日	9/6(日)	主催者	さんりくESD閉伊川大学校	アドバイザー	水木 高志
		対象	19名		
研修会		閉伊川と遊ぼう！			
テーマ		川の流され体験・水辺の生き物調べ			
内容		天候不順にて雨天の為、急遽河原での体験から室内学習へと切り替え閉伊川流域を代表する川虫類をファイルを使用し説明。その後、同じく閉伊川を代表する渓魚であるイwana・ヤマメ、そしてサクラマスを剥製を用いて説明。梁場で採れたアユを用いて説明する。雨が上がり、河原へと移動し、水辺で川にふれながら生物採取等を行う。その後、閉伊川漁協の協力のもと、ヤマメ稚魚の放流を行う。森川海の繋がりを鮎物が砂へと変化していく事を鮎を用い実体験してもらう。			



実施日	9/6(日)	主催者	一戸町立図書館	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	9名		
研修会		第3回サイエンス講座事業 いちのへ☆星空講座			
テーマ		天体観測や天文現象について			
内容		一戸町の星空環境や天文観察のすすめ、旬の星々、今後の天文現象について			

実施日	9/7(月)	主催者	葛巻町立葛巻小学校	アドバイザー	滝沢 修一
		対象	17名		
研修会		馬淵川水生生物調査			
テーマ		馬淵川の水生生物による水質調査			
内容		調査方法や水生生物の特徴などについて			

実施日	9/8(火)	主催者	一関市奥玉市民センター	アドバイザー	千葉 裕
		対象	24名		
研修会		奥玉少年自然奉仕体験講座「川の探検」 事後学習会			
テーマ		水生生物調査の事後学習			
内容		8月24日(月)に実施した水生生物調査の結果を基に児童たちがそれぞれ学習を進め、疑問に感じた点を千葉講師に質問する内容で実施した。児童の興味が自然の大切さや環境保護などかなり広がったため、千葉講師の予想を上回る高度な質問も出たが、分かりやすく解説してもらったため、児童にとって大変有意義な学習会となった。			

実施日	9/8(火)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	30名		
研修会		川体験学習			
テーマ		川の役割と生物			
内容		川に入り、水の中にいる生物や石の裏についている生物を採取し、生物の種類や数をグループごとにまとめる活動を行った。また、発見された生物の種類から川の汚れ具合を知ることができることを学んだ。			

実施日	9/13(日)	主催者	矢巾町立徳田小学校	アドバイザー	河野 豊
		対象	28名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		川の水生生物の名前			
内容		最初は採取の仕方がわからなく、網に何も入らなかったが、講師先生の指導によりだんだん取れるようになってきたら、子どもたちも楽しかったようでした。色んな種類の生物が取れて、図鑑で調べたり水質の状況が分かり、良い体験となりました。			

実施日	9/14(月)	主催者	盛岡市立城南小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	23名		
研修会		第5学年総合的な学習の時間			
テーマ		中津川水生生物調査			
内容		実際に川に入り、水生生物を捕獲し、水質判定を行った。身近な中津川にたくさんの生物がいることや水質がきれいであることを理解できた。			

実施日	9/16(水)	主催者	盛岡市中央公民館	アドバイザー	粒針 文子
		対象	20名		
研修会		もりおかミドル・アカデミー 第7回目講座			
テーマ		身近な化学物質とわたしたちの健康			
内容		化学物質とは何かという話からはじまり、私たちの身の回りにある化学物質の害について学習した。			



実施日	9/16(水)	主催者	一関市立室根西小学校	アドバイザー	阿部 慶元
		対象	16名		
研修会		川へ行こう			
テーマ		川の生き物や水質調査			
内容		川の生き物と水質調査			

実施日	9/29(火)	主催者	一関市小梨市民センター	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	14名		
研修会		せんまや里山塾 第5回リフォームコース			
テーマ		古着の有効活用リメイク教室			
内容		早くも5回目となったこの日は、型紙を使ったベストの作り方を教わりました。型紙1枚で出来るベストは通年使えるシンプルなデザインでリバーシブルでも使える為、受講生たちはぜひ覚えて帰ろうと熱心に指導を受け、説明を受けるとそれぞれに左右の生地の手合わせを工夫し、ポケットを付けるなど自分なりのデザインを楽しみながら生き生きと作業をしていました。			

実施日	9/29(火)	主催者	一関市弥栄市民センター	アドバイザー	千田 典文
		対象	9名		
研修会		秋の高山植物観察会(須川高原)			
テーマ		自然観察・自然保護			
内容		市街地は晴れていたが、植物観察会場所の須川温泉付近では、ガスと小雨であった。紅葉が始まっており、植物観察会の学習に併せて、ガスの切れ間から風景を楽しむことができた。参加者は須川岳のなりたちや火山活動、高山植物に関する千田講師からの説明に熱心に耳を傾けていた。			

実施日	10/7(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	115名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		中津川河川敷で、講師の先生方に水生生物を採集していただき、それらを観察したり名前を調べたりしながら学習を深めることができた。			

実施日	10/7(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	米澤 大介
		対象	115名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		※上記と同時開催			

実施日	10/7(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	115名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		※上記と同時開催			

実施日	10/10(土)	主催者	一関市民センター	アドバイザー	千葉 裕
		対象	10名		
研修会		少年教室「清庵学び塾」 テーマ「秋の自然を観察しよう」			
テーマ		野山の自然観察			
内容		植物やキノコの種類や、植物の種子の形状、種子の違いによる増え方のちがいなどについてわかりやすく説明を受けながら自然観察を行った。参加した子どもたちは、観察したり、種子を拾ったり飛ばしたり、実を味わったりしながら楽しく学習していた。			

実施日	10/17(土)	主催者	盛岡市環境部環境企画課	アドバイザー	千葉 義彦
		対象	8名		
研修会		盛岡市環境学習講座「生き物を呼ぶ木を植えよう！」			
テーマ		植樹体験、新環境について			
内容		参加者は少なかったものの、講師に豊富な樹種を用意いただき、参加者自ら木の苗を植えることができ、木への愛着やエコ明日広場への関心も深まったのではないかと感じる。また、植える際のポイントや樹木の特徴も教わった。座学では「生物多様性」というテーマで、日本の在来種がいかに少なくなり外来種に脅かされているか、生物多様に欠かせないものが水であり、そこに森が生まれてくることなど説明を受けた。			

実施日	10/31(土)	主催者	さんりくESD閉伊川大学校	アドバイザー	水木 高志
		対象	12名		
研修会		ヤマメと学ぼう！			
テーマ		ヤマメの生態、観察、採卵体験			
内容		天候は晴れ、屋外でテーブルを出し、自然の中で学習を行った。実施前にマインドフルネスを行い、自然の中にいる事を皆が認識してから活動へ移った。川の観察では全員が泳いでいるイワナ・ヤマメの姿を観察でき、また、養鱒場でヤマメ・イワナの生態等を教わった。ヤマメの人口受精体験の補助をもらい、昼食ではアユ・ヤマメの串焼きを美味しくいただいた。帰りには湧水の間へと案内、地元の水の豊かさを味わった。			

実施日	11/4(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	115名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		講師の先生方を迎えての最後の学習となりこれまでの復習やまとめの意義を含めた学習をしていただき、子どもたちは意欲的に取り組んでいた。この時期の川の様子や季節の違いに目を向けさせ考えることができた。			

実施日	11/4(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	115名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		※上記と同時開催			

実施日	11/4(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	千葉 義彦
		対象	115名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		※上記と同時開催			

実施日	11/4(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	米澤 大介
		対象	115名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		中津川の植物や生き物について			
内容		※上記と同時開催			

実施日	11/11(水)	主催者	加賀野地区福祉推進会女性部	アドバイザー	粒針 文子
		対象	37名		
研修会		ふれあい学級			
テーマ		孫の世代に残したい地球について			
内容		身近な環境問題／化学物質について			

実施日	11/14(土)	主催者	大船渡市立中央公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	11名		
研修会		平成27年度立根地区地域再生支援文化活動事業			
テーマ		エコリフォーム 手芸			
内容		11名の参加者で、終始アットホームな雰囲気で開催されました。不明な点は積極的に先生に質問し、一人ひとりに先生のご指導が行き届いているようでした。また材料が家庭で余っている布・古着だったため持ち込みやすく、たいへん充実した講座となりました。			



実施日	11/28(土)	主催者	大船渡市立中央公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	11名		
研修会		平成27年度立根地区地域再生支援文化活動事業			
テーマ		エコリフォーム 手芸			
内容		※上記と同内容			

実施日	12/6(日)	主催者	盛岡市環境部環境企画課	アドバイザー	川村 晃寛
		対象	30名		
研修会		平成27年度 環境学習講座「木の実のクラフト～クリスマスリース作り～」			
テーマ		クリスマスリース作り／木の実クラフト			
内容		参加人数が多かったが、事前に分かりやすく説明していただき、参加者の創作意欲を掻き立てて頂いた。参加人数が多く、材料がうまく行き渡らないこともあったが、配置や色使いのポイントも教わり、イメージを膨らませながらオリジナルの作品に仕上げていた。周りの作品に感心しながら楽しんで製作している様子だった。木の実についてその都度質問に回答していただいたり、材料の調達についても具体的に教えて頂き、参加者の興味関心がうかがえた。			

●出張環境学習会

環境学習広報車『エコカーゴ』に環境学習キット等を積んで、県内のイベント・学校の授業等に出張しています。

09

番号	1	イベント名等	第8回盛岡星まつり サイドイベント いわて星空フェスタ2015
	主催団体	盛岡星まつり実行委員会	
	日時	2015年4月4日(土)～5日(日) 10:00～16:30	
	場所	盛岡市子ども科学館	
	参加者数	約290名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、パネル展示、資料配布	

番号	2	イベント名等	第44回もりおか環境緑花まつり
	主催団体	もりおか環境緑化まつり実行委員会	
	日時	2015年4月24日(金)～26日(日) 10:00～16:00	
	場所	盛岡市 盛岡城跡公園	
	参加者数	約990名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境 内容:環境クイズラリー、発電体験、ソーラークッカー湯沸し実演、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、パネル展示、資料配布、さわってみよう(クイズ)、木の木琴、森のつみ木広場	

番号	3	イベント名等	第39回久慈環境緑化まつり(1日目)
	主催団体	久慈環境緑化まつり実行委員会	
	日時	2015年5月2日(土) 10:00～16:30	
	場所	久慈市文化会館 アンバーホール 第3駐車場	
	参加者数	約120名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境 内容:環境クイズラリー、発電体験、自転車発電、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、パネル展示、資料配布、さわってみよう(クイズ)、森のつみ木広場	

番号	4	イベント名等	第39回久慈環境緑化まつり(2日目)
	主催団体	久慈環境緑化まつり実行委員会	
	日時	2015年5月3日(日) 10:00～16:30	
	場所	久慈市文化会館 アンバーホール 第3駐車場	
	参加者数	約200名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境 内容:環境クイズラリー、発電体験、自転車発電、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、パネル展示、資料配布、さわってみよう(クイズ)、森のつみ木広場		

番号	5	イベント名等	第39回久慈環境緑化まつり(3日目)
	主催団体	久慈環境緑化まつり実行委員会	
	日時	2015年5月4日(月) 10:00～14:30	
	場所	久慈市文化会館 アンバーホール 第3駐車場	
	参加者数	約100名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境 内容:環境クイズラリー、発電体験、自転車発電、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、パネル展示、資料配布、さわってみよう(クイズ)、森のつみ木広場	

番号	6	イベント名等	肴町子どもフェスティバル
	主催団体	肴町子どもフェスティバル実行委員会	
	日時	平成27年5月5日(火・祝) 11:00～15:00	
	場所	盛岡市 ホットライン肴町アーケード内	
	参加者数	約200名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然物とのふれあい(子どもが喜ぶ内容) 内 容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、リサイクル工作で作った魚釣りゲームで遊ぼう、さわってみよう(クイズ)、木のつみきコーナー、切り株の腰掛け	

番号	7	イベント名等	総合的な学習の時間「地球温暖化を防ぎ隊」学習会
	主催団体	盛岡市立大慈寺小学校4年生	
	日時	2015年5月28日(木) 10:30～11:30	
	場所	盛岡市立大慈寺小学校	
	参加者数	36名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:環境紙芝居「地球がたいへんだ～！の巻」、未来は変えられる		

番号	8	イベント名等	本宮ゆいっこまつり
	主催団体	本宮地域協働協議会	
	日時	2015年5月31日(日) 10:00～15:00	
	場所	盛岡市本宮 中央公園	
	参加者数	約150名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、さわってみよう(クイズ)、森のつみ木広場、切り株の腰掛け、各種資料	

番号	9	イベント名等	高森高原まつり
	主催団体	高森高原まつり実行委員会	
	日時	2015年6月7日（日）10:00～14:00	
	場所	一戸町 高森高原レストハウス	
	参加者数	約150名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:発電体験、ソーラークッカー湯沸し実演、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、さわってみよう(クイズ)、森のつみ木広場、切り株の腰掛け、各種資料		

番号	10	イベント名等	2015花と緑のまつり(1日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2015年6月12日(金) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約60名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:森の工作館、地球温暖化アンケート、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、パネル展示、資料配布		

番号	11	イベント名等	2015花と緑のまつり(2日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2015年6月13日(土) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約200名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:森の工作館、地球温暖化アンケート、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、パネル展示、資料配布		

番号	12	イベント名等	2015花と緑のまつり(3日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2015年6月14日(日) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約200名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:森の工作館、地球温暖化アンケート、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、パネル展示、資料配布	

番号	13	イベント名等	100万人のキャンドルナイトinいわて2015ー夏編ー
	主催団体	環境学習交流センター・紫波町情報交流館	
	日時	2015年6月20日(土) 11:00～20:00	
	場所	紫波町情報交流館	
	参加者数	250名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:リサイクルキャンドル作り、リメイク小物展示、風呂敷つつみ方体験、牛乳パック工作、牛乳パックで作る灯ろう「夢あかり」作り、星空環境コーナー、環境トーク、キャンドルナイトコンサート&サタスト、キャンドル点灯	

番号	14	イベント名等	平成27年度 環境講演会
	主催団体	県北広域振興局	
	日時	2015年7月1日(水) 13:30～14:30	
	場所	久慈地区合同庁舎	
	参加者数	約55名	
内容	テーマ:環境学習交流センターについて 内容:センター事業説明、パネル及び貸出物の実物展示・解説		

番号	15	イベント名等	ECOを楽しもう！①
	主催団体	日詰子ども教室／環境学習交流センター	
	日時	2015年7月18日（土）10:00～11:55	
	場所	紫波町中央公民館	
	参加者数	5名	
	内容	テーマ:リサイクル 内容:牛乳パックでリサイクルハガキをつくろう、環境紙芝居「地球がたいへんだ～！の巻」、水のオリンピック、森のつみ木広場	

番号	16	イベント名等	スターウォッチング☆いちのへ2015
	主催団体	一戸町建設部水環境課	
	日時	2015年7月25日(土) 15:30～20:00	
	場所	一戸町観光天文台	
	参加者数	約20名	
	内容	テーマ:水・大気の保全、地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、さわってみよう(クイズ)、森のつみ木広場、木の木琴、木の実あそび、各種資料、センター図書	

番号	17	イベント名等	親子で学ぶ環境学習ツアー「めぐるちゃん環境わくわくツアー」
	主催団体	盛岡市環境部資源循環推進課	
	日時	2015年7月27日(月) 13:00～14:20	
	場所	盛岡市 高松地区保健センター	
	参加者数	約35名	
内容	テーマ:リサイクル 内容:牛乳パックでリサイクルハガキをつくろう、環境紙芝居「ももたろう21」、発電体験、さわってみよう(クイズ)、森のつみ木広場、木の木琴		

番号	18	イベント名等	ていたんそエコクッキング講座 地産地消豆腐ドーナッツ 使った油は、燃料に！
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター／環境学習交流センター 協力：NPO法人夢ネット大船渡／後援：大船渡市、株式会社東海新報	
	日時	2015年7月28日（火）9:30～11:30	
	場所	大船渡市介護保険センター調理室	
	参加者数	15名	
	内容	テーマ：エコクッキング・BDF 内容：豆腐ドーナッツとがんもづくり、使用済みてんぷら油の出し方（説明）	

番号	19	イベント名等	公民館事業「エコカーゴがやってくる！」
	主催団体	釜石市立甲子公民館	
	日時	2015年7月30日（木）10:30～12:30	
	場所	甲子学童クラブ（釜石市立甲子小学校内）	
	参加者数	58名	
	内容	テーマ：地球温暖化・エネルギー 内容：環境紙芝居「地球がたいへんだ～！」、キューブびんキャンドルづくり、もてるかな？エネルギーのかばん、発電体験	

番号	20	イベント名等	高木子ども会夏休み行事
	主催団体	高木子ども会	
	日時	2015年8月8日（土）10:00～11:40	
	場所	赤石小学校体育館	
	参加者数	56名	
	内容	テーマ：地球温暖化・エネルギー 内容：環境紙芝居「地球がたいへんだ～！」、キューブびんキャンドルづくり、もてるかな？エネルギーのかばん、発電体験	

番号	21	イベント名等	いわて銀河フェスタ2015
	主催団体	奥州宇宙遊学館	
	日時	2015年8月22日（土）10:00～14:00	
	場所	奥州市 奥州宇宙遊学館駐車場	
	参加者数	約200名	
	内容	テーマ：地球温暖化・エネルギー、親子連れが楽しめるもの 内容：発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、木の実あそび、リスの巣実物展示、各種資料	

番号	22	イベント名等	東北農業研究センター 公開デー
	主催団体	農研機構東北農業研究センター	
	日時	2015年9月5日（土）9:30～15:30	
	場所	農研機構東北農業研究センター	
	参加者数	約250名	
	内容	テーマ：地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容：発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、さわってみよう（クイズ）、森のつみ木広場、木の木琴、木の実あそび、魚釣りゲーム、各種資料、センター図書	

番号	23	イベント名等	公民館事業
	主催団体	釜石市立甲子公民館／環境学習交流センター	
	日時	2015年9月10日（木）10:00～12:30	
	場所	釜石市 甲子林業センター	
	参加者数	16名	
	内容	テーマ：省エネ・節電、エコクッキング 内容：環境紙芝居「地球がたいへんだ～！の巻」、発電体験、	

番号	24	イベント名等	ていたんそエコクッキング講座 地産地消豆腐ドーナツ 使った油は、燃料に！
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター／環境学習交流センター 協力：NPO法人夢ネット大船渡／後援：大船渡市、株式会社東海新報	
	日時	2015年9月10日(木) 9:30～11:30	
	場所	大船渡市拠点センター吉浜 調理室	
	参加者数	4名	
	内容	テーマ：エコクッキング・BDF 内容：豆腐ドーナツづくり、使用済みてんぷら油の出し方(説明)	

番号	25	イベント名等	野田村自然エネルギー学校 2015秋
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター／環境学習交流センター	
	日時	2015年9月12日(土)～13日(日)	
	場所	野田村だらすこ工房・アジア民族造形館	
	参加者数	約20名	
	内容	テーマ：自然エネルギー 内容：太陽光発電診断ワークショップ、太陽の観察、野田学講座、自然エネルギー開発実践報告、組立式電気自動車PIUS模擬授業、被災地域・海岸堤防工事視察等	

番号	26	イベント名等	炎の匠展2015(1日目)
	主催団体	岩手県高圧ガス保安協会北上支部	
	日時	2015年9月19日(土) 10:00～17:00	
	場所	北上市 さくらホール	
	参加者数	約150名	
	内容	テーマ：地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容：発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、さわってみよう(クイズ)、森のつみ木広場、木の木琴、木の実あそび、リスの巣実物展示、各種資料、センター図書	

番号	27	イベント名等	炎の匠展2015(2日目)
	主催団体	岩手県高圧ガス保安協会北上支部	
	日時	2015年9月20日(日) 10:00～16:00	
	場所	北上市 さくらホール	
	参加者数	約250名	
	内容	テーマ：地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容：発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、さわってみよう(クイズ)、森のつみ木広場、木の木琴、リスの巣実物展示、各種資料、センター図書	

番号	28	イベント名等	盛岡・紫波地区環境施設組合 清掃センター環境まつり
	主催団体	盛岡・紫波地区環境施設組合	
	日時	2015年9月27日(日) 10:00～15:00	
	場所	矢巾町 盛岡・紫波地区環境施設組合 清掃センター	
	参加者数	約100名	
	内容	テーマ：ごみ問題、地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容：発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、さわってみよう(クイズ)、森のつみ木広場、木の木琴、リスの巣実物展示、各種資料、センター図書	

番号	29	イベント名等	きたかみ・かねがさき テクノメッセ2015
	主催団体	主催:北上工業クラブ 協力団体:北上市環境課	
	日時	2015年10月2日(金) 10:00～15:00	
	場所	北上市 北上総合体育館	
	参加者数	約180名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:発電体験、ソーラークッカー展示、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、各種資料	

番号	30	イベント名等	第21回宮古市産業まつり(1日目)
	主催団体	宮古市産業まつり実行委員会	
	日時	2015年10月3日(土) 10:00～17:00	
	場所	宮古市民総合体育館	
	参加者数	約80名	
	内容	テーマ:ごみ問題、地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、さわってみよう(クイズ)、森のつみ木広場、木の木琴、リスの巣実物展示、各種資料、センター図書	

番号	31	イベント名等	第21回宮古市産業まつり(2日目)
	主催団体	宮古市産業まつり実行委員会	
	日時	2015年10月4日(日) 10:00～15:45	
	場所	宮古市体育館	
	参加者数	200名	
	内容	テーマ:地球温暖化防止、3R推進 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、3R推進月間パネル展示、3Rエコ風呂敷包みかた展示、森のつみ木広場、木の木琴、さわってみよう(クイズ)他、センター図書	

番号	32	イベント名等	BDFエコツアー「てんぷら油が車や農業で使われるまで」
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター／環境学習交流センター	
	日時	2015年10月7日(水) 9:00～16:50	
	場所	遠野市 石上の園・奥州市 (有)ピース	
	参加者数	約15名	
	内容	テーマ:BDFの精製所と実際に使われている農業現場の視察ツアー 内容:遠野市 石上の園及び奥州市 (有)ピースの見学	

番号	33	イベント名等	岩手県環境保健研究センター・一般公開
	主催団体	岩手県環境保健研究センター	
	日時	2015年10月10日(土) 9:00～16:00	
	場所	盛岡市 環境保健研究センター内	
	参加者数	約300名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然物とのふれあい 内 容:エネルギーコーナー(発電体験)、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、森のつみ木ひろば、さわってみよう、木の実あそび、リスの巣の実物展示	

番号	34	イベント名等	岩手流通センター活き活き祭
	主催団体	岩手流通センター活性化委員会	
	日時	2015年10月11日(日) 10:00～15:30	
	場所	矢巾町 盛岡地区勤労者共同福祉センター	
	参加者数	約400名	
内容	テーマ: 自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容: 森の工作館、森のつみ木広場、木の木琴、さわってみよう(クイズ)、リスの巣の実物展示、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットについて倶楽部サポーター募集、3Rパネル展示、各種資料、センター図書		

番号	35	イベント名等	ぽかぽか放課後クラブ体験学習
	主催団体	千厩市民センター	
	日時	2015年10月15日(木) 16:10～17:05	
	場所	一関市 千厩市民センター	
	参加者数	約30名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、もてるかな?、発電体験	

番号	36	イベント名等	森林総合研究所一般公開「森を知る」
	主催団体	国立研究開発法人森林総合研究所 東北支所	
	日時	2015年10月17日(土) 10:00～15:30	
	場所	森林総合研究所東北支所	
	参加者数	約200名	
	内容	テーマ: 自然環境・自然体験 内容: 発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、さわってみよう(クイズ)、森のつみ木広場、木の木琴、木の実あそび、各種資料、センター図書	

番号	37	イベント名等	しずくいし産業まつり2015
	主催団体	雫石町環境対策課	
	日時	2015年10月24日(土)～25日(日) 9:30～16:00	
	場所	雫石町総合運動公園体育館	
	参加者数	約600名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、さわってみよう(クイズ)、森のつみ木広場、木の木琴、木の実あそび、リスの巣の実物展示、各種資料	

番号	38	イベント名等	ていたんそエコクッキング講座 地産地消豆腐ドーナツ 使った油は、燃料に！
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター／環境学習交流センター 協力：NPO法人夢ネット大船渡／後援：大船渡市、株式会社東海新報	
	日時	2015年11月26日(木) 9:30～12:00	
	場所	大船渡地区公民館 調理室	
	参加者数	9名	
	内容	テーマ：エコクッキング・BDF 内容：豆腐ドーナツとがんもづくり、使用済みてんぷら油の出し方（説明）	

番号	39	イベント名等	ECOを楽しもう！②
	主催団体	日詰子ども教室／環境学習交流センター	
	日時	2015年12月12日(土) 10:00～11:45	
	場所	紫波町中央公民館	
	参加者数	15名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:キューブびんキャンドルづくり、もてるかな?、おんだんかクイズ、発電体験、キャンドルナイトのお話、紙芝居「ハチドリのひとしずく」、わたしにできること(まとめ)	

番号	40	イベント名等	冬休み子供会行事
	主催団体	中野町にこにこ子供会	
	日時	2015年12月19日（土）10:25～11:30	
	場所	北上市 中野町にこにこ子供会	
	参加者数	約30名	
	内容	テーマ:リサイクル、地球温暖化・エネルギー 内容:キューブびんキャンドルづくり、環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、発電体験、キャンドルナイトのお話	

番号	41	イベント名等	100万人のキャンドルナイトinいわて2015ー冬編ー
	主催団体	環境学習交流センター・紫波町情報交流館	
	日時	2015年12月26日(土) 11:00～19:00	
	場所	紫波町情報交流館	
	参加者数	270名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:リサイクルキャンドル作り、マイ箸作り、リメイク小物展示、風呂敷つつみ方体験、牛乳パック工作、牛乳パックで作る灯ろう「夢あかり」作り、星空環境コーナー、環境トーク、キャンドルナイトコンサート&サタスト、キャンドル点灯	

番号	42	イベント名等	身近にできる省エネ講座(平成28年生活衛生業者のための衛生管理セミナーin大船渡)
	主催団体	岩手県大船渡保健所／気仙地区生活衛生同業組合連絡協議会	
	日時	2016年2月22日(月) 10:50～11:20	
	場所	大船渡地区合同庁舎 4階 大会議室	
	参加者数	約40名	
内容	テーマ:理美容所における省エネ対策 内容:エネルギークイズ、発電体験～LEDの説明、情報提供(理容室・美容室でできる省エネ等)		

番号	43	イベント名等	カシオペア環境フェスティバル
	主催団体	県北広域振興局／カシオペア環境研究会	
	日時	2016年2月27日(土) 10:00～16:00	
	場所	二戸市 二戸シビックセンター	
	参加者数	200名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内 容:手回し発電体験、地球温暖化アンケート及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、森のつみ木広場、木の木琴、自転車発電体験、各種資料	

●流域活動支援

「岩手県ふるさと森と川と海の保全及び創造に関する条例」に基づく流域基本計画により、取組を推進するためのネットワーク作りや活動のコーディネートや情報提供を行っています。

10

番号	1	イベント名等	岩手自然ガイド協会設立準備会第269回例会「少年少女盗人森のシロップ探し」
	主催・協力	岩手自然ガイド協会設立準備会、石川養魚場	
	日時	2015年4月4日(土) 9:30～15:30	
	場所	滝沢市立姥屋敷小中学校前(集合場所)	
	参加者	一般、関係者17名	
内容	樹液採取・シロップづくり、自然観察の取材		

番号	2	イベント名等	箱崎半島・御箱崎までのエコツアー開発のための情報収集①
	主催・協力	箱崎白浜の漁師ご夫妻、県立大学教授2名	
	日時	2015年5月23日（日） 7:30～17:30	
	場所	釜石市箱崎白浜、橋野高炉跡	
	参加者	5名	
内容	情報収集		

番号	3	イベント名等	ROCK CORPS「環境再生プロジェクト」釜石のビーチを綺麗にする清掃ボランティア
	主催・協力	ROCK CORPS、三陸ひとつなぎ自然学校（スポンサー:JT）	
	日時	2015年6月6日（日）10:30～19:30	
	場所	釜石市宝来館・コミもり周辺	
	参加者	ボランティア25名、スタッフ10名	
内容	草取り、薪割り等のボランティア参加		

番号	4	イベント名等	平成27年環境講演会
	主催・協力	県北広域振興局 保健福祉環境部 環境衛生課	
	日時	2015年7月1日(水) 13:30～14:30	
	場所	久慈地区合同庁舎6階 大会議室	
	参加者	関係者含め55名	
	内容	講演「岩手県のイヌワシの現状と保護」、環境学習交流センターによる事業説明	

番号	5	イベント名等	第1回釜石・大槌地域環境懇談会
	主催・協力	主催:環境学習交流センター／岩手県地球温暖化防止活動推進センター	
	日時	2015年8月18日(火) 14:00～16:00	
	場所	釜石地区合同庁舎 4階大会議室	
	参加者	環境団体等の関係者10名	
内容	情報提供、地域協議会や流域協議会など環境保全活動の課題を検討		

番号	6	イベント名等	第2回釜石・大槌地域環境懇談会
	主催・協力	主催:環境学習交流センター／岩手県地球温暖化防止活動推進センター	
	日時	2015年9月18日(金) 13:30～15:45	
	場所	釜石地区合同庁舎 2階相談室4	
	参加者	環境団体等の関係者16名	
内容	情報提供、地域協議会や流域協議会など環境保全活動の課題、いわて温暖化防止フェアin釜石の内容を検討		

番号	7	イベント名等	第8回森と緑を結ぶ緑の復元活動 松尾鉱山跡地の植樹活動
	主催・協力	NPO法人 環境生態工学研究所、松尾鉱山跡地再生の森協議会	
	日時	2015年9月27日(日) 9:00～14:30	
	場所	八幡平市 松尾鉱山跡地 元堆積場	
	参加者	約70名	
内容	植樹活動への参加・取材		

番号	8	イベント名等	カシオペア連邦流域協議会構成団体視察に対するセンター業務説明
	主催・協力	県北広域振興局二戸保健福祉環境センター・カシオペア連邦流域協議会構成団体	
	日時	2015年9月29日（火）13:30～14:00	
	場所	いわて県民情報交流センター（アイーナ）7階 703会議室	
	参加者	10名	
内容	センターの活動内容説明		

番号	9	イベント名等	箱崎半島・御箱崎までのエコツアー開発のための情報収集②
	主催・協力	箱崎白浜の漁師ご夫妻、県立大学教授2名	
	日時	2015年10月1日(日) 7:30～17:30	
	場所	釜石市箱崎白浜から御箱崎(陸路)	
	参加者	5名	
内容	情報収集		

番号	10	イベント名等	いわて温暖化防止フェア2015～つなげよう未来へ～in釜石(第3回釜石・大槌地域環境懇談会)
	主催・協力	温暖化防止いわて県民会議／岩手県地球温暖化防止活動推進センター	
	日時	2015年10月3日(土) 14:00～15:30	
	場所	シープラザ釜石	
	参加者	10名(講演会参加者数)	
内容	講演「渡り鳥に学ぶ地球温暖化」 講師:呉地正行氏		

番号	11	イベント名等	盛岡広域管内流域協議会主催勉強会 「環境保全のために私たちができること～カワシンジュガイ調査から～」
	主催・協力	盛岡広域振興局保健福祉環境部環境衛生課	
	日時	2015年10月28日（水）13:30～14:45	
	場所	盛岡地区合同庁舎 8階 大会議室	
	参加者	約30名	
内容	岩手県立博物館学芸調査員の渡辺修二氏による講演、取材		

番号	12	イベント名等	みんなで考えよう 岩手の海岸・緑の再生シンポジウム2015
	主催・協力	主催:公益社団法人国土緑化推進機構 共催:NPO法人環境パートナーシップいわて	
	日時	2015年11月8日(日) 9:00～11:30エクスカーション(現地視察) 13:00～17:00シンポジウム	
	場所	エクスカーション:野田海岸林跡地および十府ヶ浦など野田村内 シンポジウム:久慈地区合同庁舎 6階 大会議室	
	参加者	82名	
内容	基調講演、基調報告、他県事例報告、エクスカーション取材		

番号	13	イベント名等	第4回釜石・大槌地域環境懇談会
	主催・協力	主催:環境学習交流センター／岩手県地球温暖化防止活動推進センター	
	日時	2015年12月8日(火) 13:30～16:00	
	場所	釜石地区合同庁舎 2階 相談室4	
	参加者	11名	
内容	情報提供、検討		

番号	14	イベント名等	盛岡広域管内流域協議会(第2回)～盛岡西・盛岡東分科会～
	主催・協力	盛岡広域振興局保健福祉環境部環境衛生課	
	日時	2015年12月8日(火) 10:30～12:00	
	場所	岩手県庁 12階 特別会議室	
	参加者	39名	
内容	ワークショップ(ファシリテーターとして参加)		

番号	15	イベント名等	海岸防災林再生に向けて 子どもたちが体験する海岸防災林ジオラマづくりと寸劇
	主催・協力	主催:公益社団法人国土緑化推進機構 共催:NPO法人宮城県森林インストラクター協会、NPO法人環境パートナーシップいわて	
	日時	2015年12月17日(木) 9:30~11:30	
	場所	釜石市立鶴住居幼稚園	
	参加者	約60名(うち園児33名)	
内容	寸劇、海岸防災林のジオラマづくり		

番号	16	イベント名等	平成27年度いわて水と緑の交流フォーラム
	主催・協力	主催: 岩手県	
	日時	2016年1月30日(土) 13:00~15:30	
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ)8階 804A	
	参加者	約90名	
内容	県内活動団体等による活動事例報告、パネルディスカッション(パネリストとして参加)		

番号	17	イベント名等	平成27年度盛岡広域管内流域協議会勉強会および協議会（第3回）
	主催・協力	盛岡広域振興局保健福祉環境部環境衛生課	
	日時	2016年3月3日（木）14:00～16:00	
	場所	盛岡地区合同庁舎 8階 講堂B	
	参加者	関係者等30名	
内容	講演「よしっ、安比高原に馬を戻そう」取材、協議会参加		

番号	18	イベント名等	第5回釜石・大槌地域環境懇談会
	主催・協力	主催：環境学習交流センター／岩手県地球温暖化防止活動推進センター	
	日時	2016年3月15日（火）13:30～15:30	
	場所	釜石地区合同庁舎2階 相談室4	
	参加者	11名	
内容	情報提供、今後の検討		

● 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

岩手県に住んでいる私たち一人ひとりが「身近にできる8つのCO₂ダイエット」に取り組むことで地球温暖化防止につなげようという県民運動です。2016年3月までのサポーター数は、50,523名です。

毎月配信するメルマガでは、その時々開催される行事やタイムリーなお知らせ記事を中心にお届けし、その他、取材を交えた特集記事や先進的な事業所の取組を紹介するコーナー等を不定期で連載しています。

	特集・テーマ(不定期)	おらほの取組紹介します(不定期)
10月号	環境にやさしい住田町役場新庁舎	一般社団法人岩手県産業廃棄物協会
12月号	いわて温暖化防止フェア2015レポート！	
3月号	◆「COP21市民公開講座＆環境マネジメントスキルアップセミナー」報告 ◆ecoチャレンジいわて報告	

●地球温暖化を防ごう隊

「地球温暖化を防ごう隊」とは、将来、地球温暖化の影響を受ける可能性のある小学生を対象として、家庭でできる身近な省エネルギー等の取組を通して、地球温暖化防止に対する意識を高めることを目的とした活動です。

参加する小学生を「地球温暖化を防ごう隊員」に任命し、各家庭において地球温暖化対策を任務として遂行してもらいながら、普段の生活の見直しや環境にやさしい取組などに気づき、実践して、家庭での省エネルギー活動に対する知識と理解を深めます。



* H27年度地球温暖化を防ごう隊発表会

地球温暖化を防ごう隊発表会では、一般の方にもご参加いただき、子どもたちの取組みやアイデアの発表をご覧いただいています。平成27年度は、10月に「いわて温暖化防止フェア2015in釜石」にて、1月には「いわて温暖化防止フェア2015」にて、初めて2回開催されました。



【第一回】

平成27年度 地球温暖化を防ごう隊発表会in釜石

- 日 時: 2015年10月3日(土)
- 会 場: 釜石市 シープラザ釜石
- 発表校
- ・釜石市立平田小学校



【第二回】

平成27年度 地球温暖化を防ごう隊

&イオンチアーズクラブ活動発表会

- 日 時: 2015年11月21日(土) 13:00～15:30
- 会 場: 盛岡市 いわて県民情報交流センター・アイーナ
- 発表校・団体
- ・遠野市立達曽部小学校
- ・イオン盛岡チアーズクラブ
- ・イオン盛岡南チアーズクラブ
- 子ども向け体験講座
- 「ぼくらの未来の作り方」～岩手らしいエコ発信～
- 講 師: 若生 和江 氏
- (岩手県地球温暖化防止活動推進員)

■ecoチャレンジいわて夏・冬

各家庭における省エネ・節電行動を促進することを目的とした県民参加型の本キャンペーン。今年度は、夏季と冬季の計2回開催しました。

キャンペーンの内容は、季節ごとの8つの省エネ・節電項目のうち3つ以上に取り組み、独自に取り組んでいるエコチャレンジを記載して、応募ハガキ、FAX、Eメール等でご応募いただくというものです。応募者には、抽選で県産品詰合せセットやエコグッズをプレゼントしました。なお、本キャンペーンの結果については、キャンペーンサイトにて公開しています。

※キャンペーンサイト：<http://www.aiina.jp/environment/ecochalle/>

1. 省エネ・節電キャンペーン第1弾 ecoチャレンジいわて・夏

■実施期間：7月～9月

■応募者数：227名（取組世帯家族のべ人数748名）

■CO₂削減量：36,977kg-CO₂/年

■賞品：岩手県産品詰合せセット15名、携帯用ソーラーライト30名

2. 省エネ・節電キャンペーン第2弾 ecoチャレンジいわて・冬

■実施期間：12月～2月15日（月）

■応募者数：213名（取組世帯家族のべ人数725名） ※夏・冬連続応募者71名

■CO₂削減量：46,897 kg-CO₂/年

■賞品：岩手県産品詰合せセット15名、携帯型エコ加湿器20名

※更に、夏・冬連続応募者の中から抽選で5名にわんこきょうだい碗（県産漆を使用した汁碗）をプレゼント

	夏季	冬季
応募者数(口数)	227名	213名
取組世帯家族のべ人数	748名	725名

CO₂削減量の合計

	kg-CO ₂ /年
7～9月	36,977
12～2月中旬	46,897
計	83,874

ecoチャレンジいわて チラシ

▼夏(オモテ)



▼夏(ウラ)



▼冬(オモテ)



▼冬(ウラ)



●いわて温暖化防止フェア2015～つなげよう未来へ～

13

温暖化対策をテーマとした講演会、パネル展、表彰、県内の優れた事業所・地域の活動事例発表、省エネ設備等関連企業からの出展等を実施するイベントです。

開催日:2015年11月21日(土)・22日(日) 場所:いわて県民情報交流センター アイーナ

●4階県民プラザ／アイーナスタジオ

講座・イベント名	団体・企業展示		
時間	10:00～16:00		
参加者数	のべ400名		
内容	行政・企業・NPO団体等による展示。23団体が参加。		

●5階環境学習交流センター

講座・イベント名	組み立て式電気自動車 PIUS(ピウス)の組立実演&模擬授業	
時間	10:00～16:00	
参加者数	120名	
内容	電気自動車PIUSの公開授業。久慈工業高校の学生たちが車の構造等を勉強し、実際に分解と組立、走行試験までを行った。	

●その他

講座・イベント名	クイズラリー
時間	10:00～16:00
参加人数	171名

11月21日(土)の催し

●4階県民プラザステージ

講座・イベント名	開会式～ECOアクション賞表彰式／活動報告	
時間	11月21日(土) 10:00～12:30	
参加者数	50名	
内容	●副知事あいさつ ●ECOアクション賞・ecoチャレンジいわて表彰式／活動報告 ・株式会社北日本朝日航洋 ・株式会社デンソー岩手 ・国立大学法人岩手大学 ・ニッコー・ファインメック株式会社 ・東日本電信電話株式会社岩手支店 ・有限会社柿澤電器 ・公益社団法人岩手県トラック協会 ・トヨタ自動車東日本株式会社岩手工場	

講座・イベント名	地球温暖化を防ごう隊&イオンチアーズクラブ活動発表会	
時間	11月21日(土) 13:00～14:30	
参加者数	50名	
内容	遠野市立達曽部小学校、イオン盛岡南店チアーズクラブ、イオン盛岡店チアーズクラブによる活動発表	

講座・イベント名	子ども向け体験講座「ぼくらの未来の作り方」～岩手らしいエコ発信～	
時間	11月21日(土) 14:30～15:30	
参加者数	20名	
内容	岩手県地球温暖化防止活動推進員の若生和江氏による子ども向け講座。	

●501会議室

講座・イベント名	セミナー「少ないエネルギーで快適に生活できる「住宅事例紹介」」
講師	片岸 弓枝 氏(かたぎしゆみえ建築設計事務所 主宰)
時間	13:00～14:00
参加者数	17名

講座・イベント名	セミナー「冬の省エネのポイント・住まいと家電」
講師	朝倉 孝子 氏(一般財団法人省エネルギーセンター)
時間	14:00～15:00
参加者数	13名

11月22日(日)の催し

●4階県民プラザステージ

講座・イベント名	出展企業・団体による取り組み発表
時間	11月22日(日) ①10:30 ②13:30 ③14:30
参加者数	55名
内容	①サトーエンジニアリング株式会社 ②オヤマダエンジニアリング株式会社 ③三田農林株式会社による環境関連活動等の発表

●501会議室A

講座・イベント名	セミナー「環境に優しい電気のはなし」	
講師	岩手県企業局	
時間	10:00～11:00	
参加者数	17名	

講座・イベント名	セミナー「温暖化と家庭防災」	
講師	菊地 勝 氏(岩手県地域防災サポーター)	
時間	11:00～12:00	
参加者数	13名	

●501会議室B

講座・イベント名	セミナー「電気の上手な使い方」
講師	東北電力株式会社
時間	10:00～11:00
参加者数	10名

講座・イベント名	セミナー「天然ガスが盛岡にやってきた」
講師	盛岡ガス株式会社
時間	11:00～12:00
参加者数	12名

●501会議室

講座・イベント名	セミナー「岩手で考える地球温暖化」
講師	松永 崇 氏(盛岡地方気象台 気象情報官)
時間	13:00～14:00
参加者数	35名

講座・イベント名	講演会「「里山資本主義」「里海資本論」総動員のススメ」	 
講師	井上 恭介 氏(NHKエンタープライズ エグゼクティブ・プロデューサー)	
時間	14:00～15:30	
参加者数	72名	

●いわて温暖化防止フェア2015～つなげよう未来へ～ in釜石

盛岡市で開催される温暖化防止フェアをベースに、「地域版フェア」として地元団体等と連携しイベントを開催しました。

開催日:2015年10月3日(土)・4日(日) 場所:シープラザ釜石

●1Fイベントフロア(ステージ)

講座・イベント名	開会式／地球温暖化を防ごう隊取り組み発表会／環境紙芝居	 
時間	13:00～14:00	
参加者数	40名	
内容	開会挨拶、釜石市立平田小学校による発表、環境紙芝居～地球がたいへんだー～読み聞かせ	

講座・イベント名	講演会「渡り鳥に学ぶ地球温暖化～できることから始めよう～」	 
時間	14:00～15:30	
講師	呉地 正行 氏（日本雁を保護する会会長）	
参加者数	10名	

●2Fアイデアフロア

講座・イベント名	体験コーナー「可愛い！リメイク小物を作ろう」	 
時間	11:00～15:00 ※10/3(土)のみ	
講師	八重樫 千代子 氏（岩手県地球温暖化防止活動推進員）	
参加者数	10名	

講座・イベント名	体験コーナー「世界に1つだけのマイ箸を作ろう」 ※外テントにて実施	 
時間	11:00～15:00 ※10/4(日)のみ	
講師	川邊 弥生 氏（岩手県地球温暖化防止活動推進員）	
参加者数	42名	

講座・イベント名	地元企業、団体等による取り組み等展示	 
時間	10:00～16:00	
参加者数	40名	

●外テント(釜石まるごと味覚フェスティバル出展)

講座・イベント名	環境関連展示	
時間	10:00～16:00	
参加者数	260名	
内容	手回し発電、ソーラークッカー、パネル等の展示	

●岩手県地球温暖化防止活動推進員派遣事業

14

県民の方が地球温暖化などに関する研修会等を開催する場合に、その研修会の講師として地球温暖化防止活動推進員を派遣する事業です。H27年度は県内各地で講演等、80回の派遣を行いました。

実施日	4月8日	主催者	北上市地域婦人団体協議会	推進員	高橋 良和
		対象	婦人協議会理事		
研修会		環境勉強会			
テーマ		身近な環境問題と口笛演奏			
内容(推進員より)		・今日のテーマの『環境にやさしい生活しよう』から、今日のねらいを3点話し、環境にやさしいとは何かを、レジメや事例サンプルを提示して考えてもらった。・特別にこの会の行動事例を取り上げて説明をした。それは、開催前の食事に仕出し弁当とレジ袋が配られ、ゴミは自宅に持ち帰る旨が伝えられた。講演の最後にみんなに質問した、この行動のどこが環境にやさしいのか？各自考えてもらった。単に会場から出るゴミが家庭に替わっただけではないかと。さらに、本当に環境に配慮してゴミを減らすのであれば、食事前に食べきれない食材があれば、事前に他の人に食べてもらうこと。次に自宅に持ち帰った容器を洗い、乾燥させてからプラの分類にすれば資源化になる。これらの行為があって初めて自宅に持ち帰る意味があることを伝えた。			

実施日	4月18日	主催者	いこいの家	推進員	八重樫 千代子
		対象	高齢者		
研修会		いこいの家高齢者の交流			
テーマ		エコな生活を見直す。牛乳パックを使ってエコなお皿を作りたい。			
内容(推進員より)		エコな生活を見直す。もったいないということで牛乳パックを利用してお客様用にお菓子を出すときのお皿と箸置きも作った。			

実施日	5月26日	主催者	エコライフクラブ 山茶花の会	推進員	八重樫 千代子
		対象	50代～60代主婦		
研修会		家庭で出来るエコ対策			
テーマ		省エネについて学ぶ・エコリサイクル小物作り			
内容(推進員より)		5月23日環境学習講座で学んだことを研修会でも紹介した。ラオスでは自然と人間がうまく調和をとりながら生活をしている。電気の無い山村でのくらし、動植物をうまく生活に取り入れ、それが当たり前で、エネルギーとして薪を扱い、煮る、焼く、蒸すことで成り立っていること。私たちの頭の中にそのような生活をしている人もいる事を理解し、無駄のない生活をしましょうと話した。			

実施日	5月28日	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	水沢小学校5年生106名		
研修会		環境学習会			
テーマ		地球温暖化・エネルギー・ゴミ・リサイクルについて			
内容(推進員より)		テーマ「地球温暖化」と「エネルギー」・温暖化の現状について知る・温暖化とエネルギーのかかわりについて知る・世界から見た温暖化・身近な温暖化・「一人一人にできる事を考える」伝える、やってみるの実践へ・・・。			

実施日	5月31日	主催者	本宮地域協働協議会	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般		
研修会		本宮ゆいっこまつり			
テーマ		星座観察会			
内容(推進員より)		昼の青空での金星観察と、天体の解説。地球と金星の環境の比較解説。太陽光、月光、人工光等による、星空の見え方の変化の説明。人工灯火による害(光害)の説明。			

実施日	6月2日	主催者	北上市社会福祉協議会飯豊支部	推進員	高橋 良和
		対象	60歳以上の男女		
研修会			ふれあい坂下環境を考える		
テーマ			楽しく環境問題に触れる		
内容(推進員より)			環境にやさしいとは何かを考えてもらう。環境へのやさしさは、①それが家に入る状態。②それを家の中で利用する状態。③使い終わってからの状態の①～③全体を見て判断する必要がある。1箇所だけで判断すると、見誤る可能性が多い。私が出会った環境にやさしい出来事や見本を提示して、3つの見方を解説。また自分の身の回りの日常での環境にやさしい行動に気がつく、これが大切。私が環境にやさしいと思った事例の見本や現物を提示して、今日の参加者に考えてもらった。TVのCMは、①～③の一箇所だけを見て、環境にやさしいと宣伝している。私たちは、賢い消費者になって、その何が環境にやさしいのか、それが我が家で本当に必要なものなのかを考える必要がある。基本的には、今あるものは最後まで、工夫しながら使い切ることが大切。		

実施日	6月7日	主催者	高森高原まつり実行委員会	推進員	高松 翔太
		対象	一般来場者		
研修会			高森高原まつり「星空体験コーナー」		
テーマ			星空環境体験・光害・エネルギー問題		
内容(推進員より)			・一戸町の自然環境の説明・一戸町の星空環境の説明・高森高原風力発電所の説明		

実施日	6月17日	主催者	紫波町産業部生活環境室	推進員	川辺 弥生
		対象	ごみ分別説明員		
研修会			ごみ減量・分別説明会に係る説明員研修会		
テーマ			ごみ減量と分別について		
内容(推進員より)			ごみ分別指導員研修会では、県内のゴミ速報値の最新データを紹介。北上の家庭ごみ手数料化の経緯と開始までの流れやごみ処理の課題。ゴミ減量の初級編～上級編。3Rの効果的な取り組み説明。回収されたゴミのリサイクルについて。ハチドリのひとしずくのお話		

実施日	6月19日	主催者	紫波町立長岡小学校	推進員	高橋 功
		対象	5年生児童		
研修会			「環境を考えよう」(総合的な学習の時間)		
テーマ			「地球温暖化を防ごう隊」の取組に向けた事前学習		
内容(推進員より)			・総合的な学習の時間の一環として、「地球温暖化を防ごう隊ノート」を使った取組を行うための事前学習会だったことから、「地球温暖化を防ごう隊ノート」と手づくりの本(?)を使いながら、各ポイントについて説明するとともに、LED電球や、再生可能エネルギー発電についての理解を深めて頂くため、手づくりの手回し発電機で発電した電気で、白熱電球をつけたり、マンションや住宅団地(?)を明るくする体験をして頂きました。		

実施日	6月20日	主催者	紫波町情報交流館	推進員	八重樫 千代子
		対象	一般		
研修会			100万人のキャンドルナイト		
テーマ			リメイク小物紹介・風呂敷講座		
内容(推進員より)			リメイク小物づくりや、風呂敷の活用などを行ったが、残り布で作ったコースターが目についたらしく、可愛い!と言って手で触っていく人たちが多かった。		

実施日	6月20日	主催者	紫波町情報交流館	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般		
研修会			100万人のキャンドルナイト		
テーマ			星空環境・光害		
内容(推進員より)			光害とエネルギー問題の説明。地球と他の惑星環境の比較解説。太陽光、月光、人工光等による、星空の見え方の変化の説明。地域の星空環境の解説。		

実施日	6月28日	主催者	藤里振興会 環境保健部	推進員	小田 拓美
		対象	藤里振興会環境保健委員		
研修会			藤里振興会環境保健委員会		
テーマ			昔の生活と今の生活 私たちに出来ること		
内容(推進員より)			・地球温暖化防止ノートの中の分かりやすい資料でさわりを説明・自分たちで出来るco ₂ 減少策・気持ちや経済的にプラス感を味わえる生活の見直し。・昔の暮らしに学ぶ。		

実施日	6月29日	主催者	紫波町ごみ減量女性会議	推進員	八重樫 千代子
		対象	紫波町内女性8団体構成員		
研修会			平成27年度紫波町ごみ減量女性会議総会		
テーマ			身近にできるゴミ減量について		
内容(推進員より)			3Rを勉強している地域なので一つを努力している自信があることを手を挙げて教えてくださいといったら、リデュース・リユース・リサイクルについては誰も手をあげなかったのが疑問だった。買い物袋を持参している方も全員ではなかった。袋を持参してもポイントなしというのも花巻と違う点だと知った。		

実施日	6月29日	主催者	塩野義製薬株式会社 金ヶ崎工場	推進員	高橋 良和
		対象	社員男女		
研修会			環境講演会		
テーマ			職場・工場・家庭で出来る省エネ、節電対策の事例紹介		
内容(推進員より)			■はじめに:3.11大震災以降も、環境活動の大切さは変わらない事を伝える。環境活動は、無意識にやっている環境行動に気づくことから始め、それを深め、水平展開と間口を広げる。その結果、会社でも家庭でも無意識に環境活動ができるようにしたい。そのために、知識と経験を重ね、環境行動への気づき、そして行動へとつなげたい。やってないことを実行するには、パワーが必要であり長く続かない。いま自分の行動を今一度振り返る。さらにこの気づきの先(未来)は“予知”につながる。■①a.「環境に良いとは何か？」を理解する。b.自分が、無意識にやっている環境行動に気づく。c.環境活動は、自ら『気づき』、意識して『行動』につなげることで成果が見える。②インプット・利用・アウトプットの三つのエリアを見て環境への善し悪しを判断する。必ず3エリアで考える事で環境への正しい判断が出来る。a.インプットb.利用c.アウトプットの各エリアを説明する。③私が気づいた具体例、サンプル提示。間違いなく、環境に優しいものは人にも優しい。a.コーヒー容器のビンb.保温便座c.エコバック、それ自体に価値があるのではなく、その価値を決めるのは、使う自分自身。④生活のあらゆることが環境へ悪影響を与える。⑤トイレの保温便座から、その一步に安心せず、更に一步深める考え方を学ぶ。⑥3R・4R、それぞれ効果が違う。		

実施日	7月2日	主催者	北上市 生活環境部 生活環境課	推進員	川辺 弥生
		対象	小学5年生と教職員		
研修会			子どもと始める暮らしのエコチャレンジ説明会		
テーマ			地球温暖化防止について		
内容(推進員より)			地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らしをパワーポイントで説明①2100年未来の天気予報 ②2100年未来の台風情報 ③世界の平均気温 ④二酸化炭素の性質 ⑤温暖化の影響 ⑥私たちができること ⑦岩手県の温暖化対策8つのco ₂ ダイエット ⑧ハチドリのひとつく		

実施日	7月10日	主催者	盛岡市中央公民館	推進員	櫻井 則彰
		対象	一般		
研修会			平成27年度環境講座		
テーマ			地球温暖化対策		
内容(推進員より)			・IPCCリポートコミュニケーター映像資料。 co ₂ と温暖化の関係など3本。・参加者が実施する省エネ、節エネに関する意見交換。・各種資料の解説		

実施日	7月16日	主催者	岩泉町立岩泉小・中学校	推進員	鳥山 和夫
		対象	岩泉町立小学校・中学校児童・教職員		
研修会			Kids' Iso14000プログラム実施に係る説明		
テーマ			Kids' Iso14000プログラムの導入授業		
内容(推進員より)			町政推進の一環として地球温暖化防止活動を促進するため「Kids' ISO14000 プログラム」を活用し、児童生徒並びに町民の環境意識の向上を図るという町からの要望で、上記小中学校にて「Kids' ISO14000 プログラム」の導入授業を実施した。		

実施日	7月17日	主催者	盛岡市中央公民館	推進員	櫻井 則彰
		対象	一般		
研修会		平成27年度環境講座「節エネマニュアル講座～家庭でエコチャレンジ」			
テーマ		地球温暖化の現状と家庭で取組める活動について			
内容(推進員より)		・前回の参加者の節エネ・省エネの実施状況から家庭の電気の使用の工夫、注意などを解説。・エネルギーの使用状況(世界)を〇〇BOXを使って参加者の考察、LED、白熱電球、蛍光灯の電力使用の比較などを体験。			

実施日	7月21日	主催者	エコクラブライフ 山茶花の会	推進員	八重樫 千代子
		対象	一般女性		
研修会		家庭で出来るエコ対策			
テーマ		リサイクル工作			
内容(推進員より)		牛乳パックで紙皿、ペン立てを作成した。期限切れのお茶を使っておいしい番茶を作りその味を楽しんだ。捨てないで利用することを考える。			

実施日	7月23日	主催者	釜石市立甲子町公民館	推進員	川辺 弥生
		対象	エコ石鹸とマイ箸作り、身近にできるco ₂ 削減の取組		
研修会		公民館事業「ゆう遊講座」			
テーマ		エコ石鹸とマイ箸作り、身近にできるco ₂ 削減の取組			
内容(推進員より)		身近に出来るco ₂ 削減の取り組み、エコ石鹸作り、合成洗剤とエコ石鹸の違い、環境にやさしい石鹸とは、3R推進について、レジ袋削減に向けたエコ風呂敷の活用、竹を削ってマイ箸作りを行った。			

実施日	7月24日	主催者	県南広域振興局	推進員	小沢 宗
		対象	企業の環境担当者		
研修会		平成27年度エコスタッフ養成セミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のポイント			
内容(推進員より)		・民間企業における省エネ活動のポイント・私自身が経験した省エネ活動(製造業)の事例(使用したパワーポイントを添付)			

実施日	7月25日	主催者	岩手県企業局	推進員	紺野 透
		対象	一般		
研修会		岩手県企業局施設見学会			
テーマ		環境・エネルギー消費量の現状、世界各国の環境施策			
内容(推進員より)		地球温暖の現状とこれから私たちに出来ることをクイズ形式で考えてもらいながら説明をした。			

実施日	7月25日	主催者	岩手県企業局	推進員	高橋 功
		対象	小中学生と保護者		
研修会		平成27年度岩手県企業局施設見学会			
テーマ		環境・エネルギー			
内容(推進員より)		・「われらエネルギー探検隊」というタイトルで、手づくりの手回し発電機を使いながら、岩洞第一発電所と同じ水力発電をはじめ、太陽光発電や風力発電について、クイズ形式で理解を深めていただくとともに、ダンボールで作った手づくりの本や、我が家のダンボール手づくり冷蔵庫を使いながら、省エネについてもお話させていただきました。			

実施日	7月25日	主催者	一関市江川地区子ども会	推進員	川辺 弥生
		対象	子ども会親子		
研修会		子ども会夏休み行事			
テーマ		リサイクル工作			
内容(推進員より)		温暖化防止の紙芝居、県の8つのco ₂ ダイエット紹介、クイズ形式で子供たちに質問、はちどりのひとしずく、牛乳パックのリサイクルについて、牛乳パックに布を貼って小物入れ作り。			

実施日	7月25日	主催者	一戸町観光天文台	推進員	高松 翔太
		対象	一般		
研修会	スターウォッチング☆いちのへ2015				
テーマ	星空環境問題・エネルギー問題・光害・地球温暖化				
内容(推進員より)	・一戸町の自然環境の説明・一戸町の星空環境の説明・高森高原風力発電所の説明・高森高原風力発電所の計画を知らない人が多かった。・発電所の航空照明が星空環境に与える影響を解説した。				

実施日	8月8日	主催者	日詰8区子ども会	推進員	川辺 弥生
		対象	子ども会親子		
研修会	日詰8区子供会夏休み行事「体験しながらエコを学ぶ」				
テーマ	リサイクル小物作りを学ぶ				
内容(推進員より)	環境保全の大切さや資源の有効活用について。はじめに南極ペンちゃんの地球があっちっち温暖化防止の紙芝居、県の8つのCO ₂ ダイエットをクイズ形式で質問、はちどりのひとしずく、3R促進について、簡単な風呂敷活用。体験プログラムでは、県産品の竹を削ってマイ箸作りや廃油を活用してろうそく作り。				

実施日	8月9日	主催者	地球っこ広場ピースらんど	推進員	川辺 弥生
		対象	一般		
研修会	リサイクルプログラム 牛乳パックからバッグを作ろう！				
テーマ	リサイクル工作				
内容(推進員より)	リサイクルプログラム—牛乳パックで小物入れ作り身近な材料をひと手間かけて、素敵な実用品を作ろう。牛乳パック15枚ではトイレトペーパーが約5個出来る。3R推進レジ袋削減に向けて、県民がレジ袋を使用しないと25mプール8.9個分の原油が減らせることなど説明。				

実施日	8月10日	主催者	久慈市役所	推進員	櫻井 則彰
		対象	一般住民		
研修会	久慈市地球温暖化対策地域協議会及び久慈地区公衆組合連合会合同研修会				
テーマ	地球温暖化IPCC AR5について				
内容(推進員より)	IPCCの内容、「私たちの暮らしと地球温暖化」IPCC AR5をパワーポイントを使って説明。				

実施日	8月18日	主催者	男の楽しい料理教室OB会No.1	推進員	高橋 良和
		対象	会員		
研修会	地球温暖化問題				
テーマ	家庭での温暖化防止の取組				
内容(推進員より)	■はじめに昨年の復習:環境を考えると、インプット・利用・アウトプットの三つのエリアを見て環境への善し悪しを判断する。a.インプットb.利用c.アウトプットの各エリアをもう一度確認した。■今日のねらい:環境は身の回りの問題から考える。今日の講演の後『男の楽しい料理教室OB会』と云うことで料理実習も控えているので、材料の選定から環境を考えてもらった。それには、地産地消、旬の材料、また自根キュウリ、ホルモン処理のないトマト。これらを考えることが、おいしい料理に繋がり、さらには、食品表示(国産や国内産)とこれらは、環境や安全安心にもつながることを理解する。■単に水道の蛇口をひねる事が環境活動ではない。地球上の飲料水の割合、森林役割、水田の役割、輸入品(肉、小麦)などを通じて、水の大切さを理解してもらおう。■講演の後、料理作りの仲間に入れてもらい、実際に千切りなどをする中で親しくなり、色々な環境の話をする事が出来た。初めての経験でした。				

実施日	9月3日	主催者	一関市立猿沢小学校	推進員	川辺 弥生
		対象	小学4年生と教職員		
研修会	地球温暖化を防ごう隊プロジェクト・2				
テーマ	EM発酵液とEM石鹸作り・EM学習会				
内容(推進員より)	小学校のプール清掃のために、EM入り米のとぎ汁発酵液の説明。プール清掃が簡単。汚れが落ちやすい。悪臭がない。排水として流れても川など浄化するので環境に良い。プール清掃のビデオ紹介。微生物(EM)は食品加工・農業・畜産・などにも利用。合成洗剤とEM石鹸の違いを写真で説明。廃油の活用や牛乳パックの再利用でEM石けん作り。				

実施日	9月6日	主催者	一戸町立図書館	推進員	高松 翔太
		対象	一般		
研修会		第3回サイエンス講座 いちのへ☆星空講座			
テーマ		一戸町の環境、星空と環境について			
内容(推進員より)		・一戸町の自然環境の説明・一戸町の星空環境の説明・光害の説明			

実施日	9月8日	主催者	奥州市立稲瀬小学校	推進員	若生 和江
		対象	小学校5年生		
研修会		総合的な学習の時間単元名「エネルギーってなに？」			
テーマ		エネルギーってなに？温暖化ってどういうこと？			
内容(推進員より)		テーマ「エネルギー」について考える・エネルギーってなあに？どんなふうに使われている？・温暖化とエネルギーのかかわりについて知る・温暖化の現状について知る・エネルギーと暮らしについて考える・「一人一人にできる事を考える」伝える、やってみるの実践へ・・・。			

実施日	9月10日	主催者	釜石市立甲子公民館	推進員	八重樫 千代子
		対象	一般女性		
研修会		甲子公民館事業「ゆう遊講座」			
テーマ		省エネ講座＋エコクッキング			
内容(推進員より)		家庭で出来る省エネについて実例をはなし、身近に感じてもらうことが出来た。カレー粉を使ったがんづき作りとかぼちゃのスープ。スープは皮も利用し、種は炒って中を食べてみる試み。			

実施日	9月12日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	川辺 弥生
		対象	小学4・5年児童と祖父母		
研修会		小学校4・5年生を対象とした地球温暖化・エネルギーに関する環境学習会			
テーマ		地球温暖化・エネルギーについて			
内容(推進員より)		地域の伝統文化を発表する学校行事の日で、祖父母参加の学習会ではマイ箸作りと牛乳パックを活用した小物入れ作りをした。割りばしの使用は1人あたり200膳・年間257億膳の割りばしを消費しており、2階建ての木造住宅が2万軒建つと言われている。割箸はほとんどが中国産で97%を占めており中国の砂漠化や黄砂の影響が起こっている。マイ箸を持つことで森林破壊や環境への関心を深めて欲しい。牛乳パックのリサイクルでは、素敵な小物入れを作って、祖父母にプレゼントするという企画でした。ミニ風呂敷敷を活用した簡単便利な風呂敷包みを紹介した。			

実施日	9月12日	主催者	野田村自然エネルギー学校実行委員会	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般		
研修会		野田村自然エネルギー自然学校			
テーマ		銀河から星空を眺める 星空観察と解説			
内容(推進員より)		やませに代表される北東北太平洋沿岸部の気候と日照への影響。光害とエネルギー問題の説明。太陽光、人工光等による、星空の見え方の変化の説明。地域の星空環境の解説。			

実施日	9月14日	主催者	盛岡市立城南小学校	推進員	八重樫 千代子
		対象	小学5年児童		
研修会		総合的な学習の時間			
テーマ		岩山の自然と生き物			
内容(推進員より)		岩山散策道周辺の動植物を見ながら環境を考えよう。シジュウカラの巣箱がたくさん取り付けられていたので夏に子育てをしてもらいながら害虫になる青虫を探ってもらい植物を守る。他の鳥にも来てもらい植物の種を落としてもらう。外来種植物は在来の植物より強いので余り増やしたくない。公園なので植栽された木が多く美化のため下草刈や小木は切っているので驚とか動物の隠れ家が無いためあまり集まってはこないことなどを話した。			

実施日	9月17日	主催者	盛岡市大慈寺小学校	推進員	紺野 透
		対象	小学4年生児童		
研修会		「地球温暖化を防ぎ隊」学習会			
テーマ		私たちに出来る地球温暖化防止活動			
内容(推進員より)		・夏休み中に活動した児童の温暖化防止活動についてアドバイス・今後の活動継続のモチベーションキープの話を「知ること」「記録すること」「考えること」などに絞って話した。・「知ること」の一環として「世界がもし100人の村だったら」の話			

実施日	9月18日	主催者	エコライフクラブ山茶花の会	推進員	八重樫 千代子
		対象	主婦		
研修会		家庭で出来るエコ対策			
テーマ		地球温暖化			
内容(推進員より)		地球温暖化のことを常に考えて行動する事。釜石の人たちも電気の節約をしていること原子力にたよらなくてもいいように節約すること。一人ひとりが思っで行動に移すことが大切だということ。普段捨てるようなものを最後まで使い切るよう、時間をかけずストックし必要な分だけ食べるエコも大切だ。			

実施日	9月25日	主催者	真城女性ゼミナール	推進員	若生 和江
		対象	成人女性		
研修会		真城女性ゼミナール			
テーマ		環境問題・料理を通じてエコについて考えるきっかけにしたい			
内容(推進員より)		「秋の味覚を食べつくそう」～食を通じて環境を考える～エコクッキング・「やまんば汁」「生姜炊き込みご飯」「なべ帽子でかぼちゃの煮物」「簡単漬け物」「その他食材使いきりクッキング」・講話 ・フードマイレージについて ・温暖化やエネルギーについて ・暮らしの中でできるエコについて等。			

実施日	9月26日	主催者	盛岡市環境部環境企画課	推進員	若生 和江
		対象	一般		
研修会		盛岡市環境学習講座			
テーマ		地球温暖化			
内容(推進員より)		・盛岡市環境学習講座「秋の味覚でエコクッキング」、「しづく鍋」白菜使用、「さつまいもごはん」、「簡単漬け物」 「かぼちゃの煮物」他 ・温暖化について ・私たちができる事			

実施日	9月27日	主催者	省エネ住宅普及会	推進員	佐々木 勝裕
		対象	一般男女		
研修会		超省エネ住宅の勉強会 & 見学会			
テーマ		わが家の太陽光発電			
内容(推進員より)		演題「我が家の太陽光発電」・概要、・年間発電量、消費量、売電量、買電量・上記の月別変化、・我が家で初期投資を回収できるか・太陽光発電の買い取り価格、補助制度の推移・沿岸部での日照時間 ・沿岸部でいま導入した場合の投資回収試算・太陽光発電で電気自動車を充電すると			

実施日	10月3日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	八重樫 千代子
		対象	一般		
研修会		いわて温暖化防止フェア2015in釜石			
テーマ		地球温暖化防止・リサイクル			
内容(推進員より)		不要の物を使って小物を作る。そのことで気づいてもらう。温暖化を防止することの必要性を考えてもらう。(誰にでも出来ることから考えてもらう)			

実施日	10月4日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	川辺 弥生
		対象	一般		
研修会		いわて温暖化防止フェア2015in釜石			
テーマ		地球温暖化防止・リサイクル			
内容(推進員より)		いわて温暖化フェア2015in釜石のイベントで竹の活用。竹を削ってマイ箸作りの体験。割りばしの使用は1人あたり200膳で年間257億膳の割りばしを消費しており、2階建ての木造住宅が2万軒建つと言われている。割箸はほとんどが中国産。マイ箸を持つことで森林破壊や環境への関心を持って欲しい。一本の竹をのこぎりで切る子供もいました。			

実施日	10月9日	主催者	北上市立江釣子中学校	推進員	高橋 良和
		対象	中学2年生		
研修会		地球温暖化防止			
テーマ		地球温暖化防止に関わる取組み			
内容(推進員より)		今回、30分の話しなので、内容を次の3点に絞る。①環境は、『言われてやる』ではなく、『自分で気づいて』行動、これが大事で、『勉強』も同じである。②日常のクラブ活動で、1年生と今の2年生の取り組みの違いを聞き出し、そこから当事者意識の大切さを意識してもらい、将来に渡り自分たちが住む地球の環境活動につなげたい。③ある登山家の言葉として、『登頂成功の反対は何?』を考えてもらい、挑戦の大切さを伝える。■更に、①a.「環境に良いとは何か?」を理解する。b.自分が、無意識にやっている環境行動に気づくc.環境活動は、自ら『気づき』、意識して『行動』につなげることで成果が見える。②インプット・利用・アウトプットの三つのエリアを見て環境への善し悪しを判断する。必ず3エリアで考える事で環境への正しい判断が出来る。a.インプットb.利用c.アウトプットの各エリアを説明する。			

実施日	10月10日	主催者	岩手県立県南青少年の家	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般		
研修会		自然ワンダー倶楽部			
テーマ		秋の星空を通じて地域の環境を学ぶ			
内容(推進員より)		施設周辺で見られる星空環境の説明。光害、及びエネルギー消費についての説明。地球温暖化の基礎的メカニズムと温室効果ガスの説明。地球温暖化と地域環境の関係性の解説。			

実施日	10月13日	主催者	金ヶ崎町生活環境課	推進員	高橋 良和
		対象	町民		
研修会		金ヶ崎町新町誕生60周年記念			
テーマ		家庭や地域で出来るリサイクル活動			
内容(推進員より)		■今日の伝えたい事を最初と最後に話す。①『環境にやさしいって何だ?』、これを改めて考える。②無意識にやっている環境にやさしい自分の行動に気づく。③『環境』は、『言われてやる』ではなく、『自分で気づいてやる』これが大事。『環境』を『勉強』に置き換えても同じ事が言える。■更に、環境を正しく捕らえるには、④インプット・利用・アウトプットの三つのエリア全体を見て環境への善し悪しを判断する。一つのエリアだけで直ぐ判断しない。⑤ある登山家の言葉として、『登頂成功の反対は何?』を考えてもらう。決して成功の反対は失敗ではない。失敗はそれを重ねた分、成功に一步一步近づいている。成功の反対の回答は『何もしない』である。このことから、自ら考える挑戦の大切さを伝える。■日頃皆さんが生活で目にするものに、環境配慮の製品が増えてきた。その現物を示し、これを通じて環境にやさしいものは何かを考えてもらう。そして、環境にやさしいものは、人にもやさしいものが多い。			

実施日	10月25日	主催者	日詰子ども教室	推進員	高橋 良和
		対象	児童及び保護者		
研修会	Ecoを楽しもう！②～食べ物から考える環境問題～				
テーマ	食べ物からの環境汚染と環境を考えた食生活				
内容(推進員より)	■今回のねらい、『環境にやさしいって何だ？』を考え、自ら環境の善し悪しを判断出来るようなきっかけを作りたい。更に、環境は、他人に『言われてやる』ではなく、『自分で気づいて』行動する、これが大事である。また、環境を『勉強』に置き換えても同じである。そして、ある登山家の言葉として、『登頂成功の反対は何？』を考えてもらい、そこから挑戦することがいかに大切かを伝える。沢山の失敗を重ね、そこから多くのことを学んでほしい。失敗は、決して恥ずかしいことではない。特に子どもは、将来の自分のために、環境を正しく理解して、行動に移してほしい。■環境は、インプット・利用・アウトプットの三つのエリアから全体を見て環境への善し悪しを判断する。必ず3エリアで考える事で環境への正しい判断が出来る。各エリアを色々な事例を提示して説明。■庭のキュウリやトマト、何故おいしいから、料理は、調理方法ばかりでなく、インプットの原料にも目を向け、その材料がどこから来たのかを知る事の大切さを伝える。国産と国内産の違い何か。■私が気づいた環境にやさしい日用品の紹介とその理由説明。■環境クイズを、子ども対大人で実施する。				

実施日	10月28日	主催者	花巻市市民生活部生活環境課	推進員	林 俊春
		対象	花巻市環境管理推進委員		
研修会		環境管理推進委員会			
テーマ		地球温暖化対策、職場での取組みについて			
内容(推進員より)		地球温暖化の科学と日本政府の取組、地球温暖化に関する法律の施行に伴う地方公共団体の責務を解説し、自ら進んで取組むことを強調。温暖化の現象をパワーポイントにて解説し、花巻市の取組むべき内容を強調した。			

実施日	10月30日	主催者	岩泉町中沢小学校	推進員	泉山 博直
		対象	学校児童 教員		
研修会		森林と地球温暖化学習会			
テーマ		森と地球温暖化のかかわりについて			
内容(推進員より)		毎年観察している森に行って昨年との違いについて観察を行う。今年は秋が早かったし、乾燥していて枝についている木の実ほとんどなかったがドングリだけは敷き詰めるように落ちている。今年は木の実が豊作だった。			

実施日	10月31日	主催者	折爪振興協議会	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般		
研修会		星空観察会in折爪岳			
テーマ		星空環境問題・エネルギー問題・光害			
内容(推進員より)		折爪岳、及び周辺地域で見られる星空環境の説明。光害、及びエネルギー消費についての説明。地球温暖化の基礎的メカニズムと地域環境の関係性の解説。星空環境の実測調査。			

実施日	11月1日	主催者	北上地域婦人団体協議会北上支部	推進員	川辺 弥生
		対象	飯豊婦人会員		
研修会		飯豊文化祭			
テーマ		リサイクル・資源の有効活用			
内容(推進員より)		・環境に優しい生活～廃油石けんの作り方と体験コーナーで実演・家庭から出る廃油を活用・牛乳パックは容器としてリサイクルしてゴミを減らす工夫を紹介			

実施日	11月4日	主催者	一関市立藪川小学校	推進員	川辺 弥生
		対象	小学5年生		
研修会		総合的な学習の時間			
テーマ		地球温暖化について			
内容(推進員より)		地球温暖化の最新情報 未来の地球と私たちの暮らしをパワーポイントで説明①2100年未来の天気予報 ②2100年未来の台風情報 ③世界の平均気温 ④二酸化炭素の性質 ⑤温暖化の影響 ⑥私たちができること ⑦岩手県の温暖化対策8つのco ₂ ダイエットをクイズ形式で紹介 ⑧ハチドリの一とずく ⑨エコ風呂敷の活用 ⑩夜の地球の写真で説明			

実施日	11月6日	主催者	藪川地区公民館	推進員	佐々木 勝裕
		対象	地域住民		
研修会		藪川学講座			
テーマ		地球温暖化と藪川について			
内容(推進員より)		演題「地球温暖化と日本 そして藪川」・頻発する異常気象、・藪川は温暖化しているか?・異常気象の原因は?海水温の上昇・温暖化の要因と放射強制力・温暖化の将来予測・温暖化と適応・温暖化と緩和			

実施日	11月6日	主催者	岩手県環境生活部環境生活企画室	推進員	三沢 亮一
		対象	企業		
研修会		平成27年度エコスタッフ養成セミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のポイント			
内容(推進員より)		①企業活動、生活行動から生じる環境影響に気付いた上で、地球に優しい社会、生活に心掛けるべき。②取組みは手順を踏み、見える化、優先順位付け、目標設定、計画作り、振り返り によってPDCAを回し、スパイラルアップすることが大切。③ハード、機器が良くて、ソフト、使い方が伴わなければ機能発揮出来ない。そこに、改善意識、工夫やアイデアが必要になる。			

実施日	11月11日	主催者	一戸町立一戸南小学校	推進員	吉田 偉峰
		対象	児童と職員		
研修会		理科学習の一環として			
テーマ		星空環境(光害)			
内容(推進員より)		地球、月、太陽の説明と、ポツキーを基準とした大きさの比較の解説。地球温暖化の基礎的メカニズムと温室効果ガスの増加要因の解説。生命生存環境の希少性と、良好な環境維持の課題点の説明。天文現象の解説と、光害による観測への影響の説明。			

実施日	11月12日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	小学3年生		
研修会		小学3年生を対象としたごみリサイクル環境学習会			
テーマ		ごみリサイクルについて			
内容(推進員より)		テーマ ごみ・リサイクル「ころがうれしくなるように エコしよう」～ごみを出さずに、知恵を出す学習会～ ・ごみが増えるとなぜ困る？ ・ごみが増えたのはなぜ？ ・ごみを減らす知恵 聞き取り ・「一人一人にできる事を考える」→やってみようリサイクル(分別体験) →お家でもやってみよう(実践へ)			

実施日	11月16日	主催者	日詰15区いこいの家	推進員	八重樫 千代子
		対象	いこいの家入居者		
研修会		エコな生活の工夫をする			
テーマ		リサイクル			
内容(推進員より)		牛乳パックを利用してカレンダー作り			

実施日	11月17日	主催者	奥州市立胆沢愛宕小学校	推進員	若生 和江
		対象	小学4,5年生		
研修会		地球温暖化、エネルギーの環境学習			
テーマ		地球温暖化、エネルギー			
内容(推進員より)		地球温暖化・エネルギーに関する環境学習会・地球温暖化の仕組み・温暖化が進むとどうなるの？・私たちの暮らしと温暖化・身近な所から考える温暖化 農業・買い物・フードマイレージなど・温暖化を防ぐために僕たちにできる事			

実施日	11月21日	主催者	一関市大東支所 市民課	推進員	川辺 弥生
		対象	公衆衛生組合員と一般市民		
研修会		いちのせき元気な地域づくり事業 環境衛生大会			
テーマ		ごみ減量化・不法投棄防止策			
内容(推進員より)		「ごみ減量～笑顔でつくる明るい未来」と題してパワーポイントで説明 ①県内のゴミ速報値の最新データを紹介 ②北上の家庭ごみ手数料化の経緯と開始後の現状やごみ処理の課題。③不法投棄の予防策④ゴミ減量の初級編・中級編・上級編と3R等の効果的な取り組み⑤回収されたゴミのリサイクルについて⑥ハチドリのひとつく ⑦風呂敷の活用方法を実践			

実施日	11月22日	主催者	藤里第6区自治会	推進員	小田 拓美
		対象	自治会員		
研修会		自治会研修事業			
テーマ		自治会における環境問題と取組についての学習活動			
内容(推進員より)		児童向けの温暖化読本による仕組みのおさらい。現に起きている温暖化現象、気候、作物、病害虫。石油製品で溢れているのはなぜ？どうして改善にならないのか(業界、政治)個々の生活の見直し、木の利用、物を工夫し大事に使う。(経済的効果)			

実施日	11月26日	主催者	八幡平市公衆衛生組合連合会	推進員	川辺 弥生
		対象	公衆衛生組合員・一般		
研修会		八幡平市公衆衛生勉強会			
テーマ		温暖化防止			
内容(推進員より)		「ごみ減量～笑顔でつくる明るい未来」と題してパワーポイントで説明 ①県内のゴミ速報値の最新データを紹介 ②北上の家庭ごみ手数料化の経緯と開始後の現状やごみ処理の課題。③不法投棄の予防策④ゴミ減量の初級編・中級編・上級編と3R等の効果的な取り組み⑤回収されたゴミのリサイクルについて⑥ハチドリのひとつく ⑦雀の学校からめだかの学校へ⑧エコ風呂敷の歴史～活用方法を実践(参加者は風呂敷持参)			

実施日	11月27日	主催者	エコライフクラブ山茶花の会	推進員	八重樫 千代子
		対象	エコライフクラブ山茶花の会 会員		
研修会		家庭で出来るエコ対策			
テーマ		地球温暖化防止・エコクッキング			
内容(推進員より)		2015年度版スマートライフおすすめBookの説明を一時間程度エコ料理がんづきシリーズ味噌バージョン、仕上がりがとてもよく味噌の味がほんのり。冷蔵庫内の残り野菜を使って皮から作る餃子へ挑戦。			

実施日	11月27日	主催者	雫石町環境対策課	推進員	若生 和江
		対象	町民講座受講生・職員		
研修会		平成27年度 町民環境講座			
テーマ		エコクッキングとエコについての座学			
内容(推進員より)		・受講生が普段から調理等にも関わる主婦層の方々と聞いて、時間と進み具合を見てプラスアルファの作業ができるよう準備した。・テーブルごとに作業を分けたのでスムーズだった。・身近な話題から、省エネも旬にものを使った調理もできるところから始めよう・・・と呼びかける事ができた。・「食」を中心に資源やエネルギー・フードマイレージの話これからに向けての話をし、一人一人の行動につながるよう呼びかけられたと思う。			

実施日	11月29日	主催者	岩手華道協会	推進員	高橋 良和
		対象	華道協会会員		
研修会		平成27年度岩手華道協会「花の感謝祭」			
テーマ		平易で身近な環境問題の講和			
内容(推進員より)		■今回のねらい、『環境にやさしいって何だ?』を考え、自ら環境の善し悪しを判断出来るようなきっかけを作りたい。更に、環境は、他人に『言われてやる』のではなく、『自分で気づいて』行動する、これが大事である。また、環境を『勉強』に置き換えても同じである。■環境は、インプット・利用・アウトプットの三つのエリアから全体を見て環境への善し悪しを判断する。必ず3エリアで考える事で環境への正しい判断が出来る。各エリアを色々な事例を提示して説明。■庭のキュウリやトマト、何故おいしいかから、料理は、調理方法ばかりでなく、インプットの原料にも目を向け、その材料がどこから来たのかを知る事の大切さを伝える。国産と国内産の違い何か。■私が気づいた環境にやさしい日用品の紹介とその理由説明。			

実施日	12月13日	主催者	藤島子ども会	推進員	川辺 弥生
		対象	子ども会児童と保護者		
研修会		子ども会冬休み行事			
テーマ		子ども会行事として環境に対する学習とキャンドル作り			
内容(推進員より)		環境に関する学習会では、廃油キャンドル作りの資料を元に説明。家庭から排水される汚水は、お魚が住める川に戻すまで大量の水が必要なことをお米のとぎ汁・味噌汁・廃油などを例に紹介した。廃油キャンドル作りでは、参加者が各家庭から持参した廃油で製作。牛乳パックを再利用した夢あかりスタンドの作り方の紹介。			

実施日	12月13日	主催者	盛岡市環境部 環境企画課	推進員	川辺 弥生
		対象	一般(子ども・大人)		
研修会		盛岡市環境学習講座			
テーマ		エコキャンドル作り			
内容(推進員より)		環境保全の大切さや資源の有効活用とごみの発生抑制を2つの体験プログラムで行った。①は3R促進することの大切さを紹介し風呂敷包みの活用方法を参加された皆さんと実演。②は資源の循環活用として、廃油を活用したキャンドル作り。			

実施日	12月15日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	杉枝 武雄
		対象	県内事業所		
研修会		エコスタッフ養成セミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のポイント			
内容(推進員より)		企業における省エネ活動のポイント、グループ討議による省エネ対策検討内容についてのアドバイス、講評			

実施日	12月20日	主催者	石と賢治のミュージアム	推進員	川辺 弥生
		対象	一般		
研修会		羊毛コースター作りと環境のお話し			
テーマ		身近な材料から日常品を作ることで地球環境を大切にする			
内容(推進員より)		レジ袋削減にむけた、3Rの話と風呂敷の活用方法と簡単な包み方を紹介壊れた傘を活用し、リメイクしたエコバックや、竹を削ってつくるマイ箸の紹介。羊毛コースター作りでは最初に本物の羊の毛を見せて手作りの良さを説明。			

実施日	12月23日	主催者	北上建設組合 主婦の会	推進員	岸本 敬子
		対象	主婦の会会員		
研修会		主婦の目線で役立つ！！温暖化防止と工夫			
テーマ		温暖化の緊迫した実情を知る			
内容(推進員より)		COP21フランス国際会議が18年ぶりに開催され前後してNHKや民放新聞等で多く報道され、今まさに世界から個人に至るまで緊急性を要する内容について。【環境省DVDを視聴】・知ろう、考えよう、学ぼう地球温暖化、エコドライブ10のすすめ			

実施日	12月23日	主催者	中野町子ども会	推進員	川辺 弥生
		対象	子ども会児童・保護者		
研修会		冬休み子ども会行事			
テーマ		リサイクル・キャンドル作り			
内容(推進員より)		温暖化についての紙芝居「南極ペンちゃんの地球があっち」紹介。エネルギーに関する温暖化クイズや夜の地球の写真を見せながらどの国が電気を沢山消費しているか説明。身近に出来る取組を絵で説明。リサイクルやリユースについてはペットボトルで作ったエコ風呂敷等を見てもらい、風呂敷の簡単な包み方を実演。廃油は家庭から流れると川等を汚染することを説明した後で廃油のキャンドル作りを親子で作成。			

実施日	12月26日	主催者	NPO法人HAHATO、CO盛岡支部	推進員	高橋 功
		対象	会員		
研修会		楽しく伸び伸び♪親子体験教室			
テーマ		太陽光発電の仕組み			
内容(推進員より)		・手作りの作品を使いながら「冷蔵庫の上手な使い方」や「太陽光発電のしくみ」について理解を深めていただきました。・受講者は多かったのですが、主催者が準備した太陽光模型作りに時間を要し、環境についてお話をさせていただく時間が少なかったことが残念です。			

実施日	12月26日	主催者	株式会社エレック北上	推進員	川辺 弥生
		対象	社員・北上市職員		
研修会		地球温暖化防止についての講習会			
テーマ		地球温暖化防止について			
内容(推進員より)		地球温暖化防止についての依頼で、温暖化の概要をパワーポイントで説明。県内のゴミ速報値の最新データを紹介。北上の家庭ごみ手数料化の経緯と現状やごみ処理の課題。ゴミ減量に向けた初級編～上級編。3Rの効果的な取り組み。回収されたゴミのリサイクルについて。ハチドリのお話。レジ袋削減にむけた風呂敷活用と簡単な包み方。夏と冬の省エネ・節電対策。いわてエコチャレンジキャンペーンPR。			

実施日	1月27日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	高橋 良和
		対象	事業所エコスタッフ		
研修会		平成27年度エコスタッフ養成セミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のポイント			
内容(推進員より)		■講演では、出来るだけ参加者に近づき、顔を見て話すように努めた結果、こちらの質問にもよく答えてくれて感謝です。■今回8グループ討議では、集まった異業種企業から多様な意見が出る中、参加者からの質問の回答や、最後の講評では事例を多用して話す。しかしどの参加者も熱心で、私にもいい刺激になりました。■全体を通して伝えたのは、会社に提案する場合の大切なこととして、①データーをとって(よく観察して)、改善の前後が分かるようにできれば数値化する。②安さにはばかり目を向けず、費用対効果でアピールする。③ガソリン車かデゼルの車の選択よりも一歩踏み込んで、車を減らすところまで考えを巡らせる。そして、話の内容は、家庭での身近な事例や、会社の体験を話すことも心がけた。今回のセミナーが少しでも参加者の環境行動のきっかけになればと思う。			

実施日	2月10日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	三沢 亮一
		対象	事業所エコスタッフ		
研修会		平成27年度エコスタッフ養成セミナー環境マネジメントスキルアップセミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動			
内容(推進員より)		(1)㈱平金商店様の「社内の環境対策の現状及び課題」の提供を受け、省エネ、コスト削減、温室効果ガス排出量の削減の観点からグループ討議にて改善案を取り纏める作業にアドバイザーとして参加。(2)グループ討議では出なかった省エネの視点を提供し、質問に回答。・省エネ活動を社外にアピールして社員の意識付け ・エアコン室外機の清掃、日除け ・グリーンカーテン ・デマンドクーラーについて			

実施日	2月10日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	鳥山 和夫
		対象	事業所エコスタッフ		
研修会		平成27年度エコスタッフ養成セミナー環境マネジメントスキルアップセミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動			
内容(推進員より)		県内企業の環境担当者の集まりで関心は高い。誰もが遭遇する共通の悩みを抱えている。解決策はありきたりになりがち。			

実施日	2月10日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	三沢 亮一
		対象	事業所エコスタッフ		
研修会			平成27年度エコスタッフ養成セミナー環境マネジメントスキルアップセミナー		
テーマ			事業所における省エネ活動		
内容(推進員より)			・各メンバーが自社での省エネ事例を沢山出してくれた為、他の参加者にも参考になったと思う。・「もうネタが無い」等と言わずに、今回の様に他社事例が聞ける機会に参加し、参考となる考え方やヒントを持ち帰るのが大切と考える。・エコ活動は全員参加の取り組みなので、事業所内の推進役としては、その為にどんな工夫や仕掛けをするか等も考慮するのが良い。		

実施日	2月10日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	紺野 透
		対象	事業所エコスタッフ		
研修会			平成27年度エコスタッフ養成セミナー環境マネジメントスキルアップセミナー		
テーマ			事業所における省エネ活動		
内容(推進員より)			①事務所の省エネなどを考える事は、働き方を考える事だと気付いた。②数値目標も大事だが、取り組む人の気持ちも大事だと気付いた。③他業種情報交流の場は、省エネ活動にとって有効と気付いた。		

実施日	2月10日	主催者	岩手県環境生活企画室	推進員	高橋 功
		対象	事業所エコスタッフ		
研修会			平成27年度エコスタッフ養成セミナー		
テーマ			事業所における省エネ活動		
内容(推進員より)			・私が担当させていただいたグループは、リーダーや記録者を決める際には自ら手をあげ、討議では全員が発言するなど、チームワークも良く活発なグループでした。・討議時間も、当初予定していた時間より短かったのですが、幅広い視点に立ちまとめることができ感心しました。		

実施日	2月28日	主催者	北上建設組合 主婦の会	推進員	岸本 敬子
		対象	主婦の会会員		
研修会			主婦の目線で役立つ！！温暖化防止と工夫 第2回		
テーマ			温暖化の緊迫した実情を知る		
内容(推進員より)			地球温暖化に対する岩手、北上、私たちの役割。グローバル的現状の深刻さ。岩手に迫る危機ととるべき対策。私たちの果たすべき対策。ドイツ国民の市民生活は個人の意識が非常に高く日常生活で工夫、実践していることを映像で紹介した。		

実施日	3月13日	主催者	地球っこ広場ピースランド	推進員	川辺 弥生
		対象	一般親子		
研修会			リサイクルプログラムペットボトルからアクセサリを作ろう		
テーマ			リサイクル		
内容(推進員より)			リサイクルの意識と有効な再利用を体験とともに学ぶ。プラスチック板に文字や絵を書いて、オーブンで焼くことでキーホルダーが出来る。プラスチックのRマークのものが家庭ではどんなものがあるか？ペットボトルはRマークの1となっており6のマークがついているものはプラ板に活用できる。レジ袋の削減についての説明とエコ風呂敷の活用を実際に包んで見せて紹介した。プラスチック板に花や魚や動物等の下絵を基に、写し書きして更に色をつけてオーブンで約1分程焼くと、小さく縮みます。4分の1の大きさになりますが、キーホルダーを付けて完成させます。縮んでいく様子や、焼き上がりの熱いうちに平らな本に挟んで押す作業等、楽しそうに体験していました。親子の参加が多く、協力し合いながら作品を作成していました。プレゼントにも喜ばれるので、家庭でも作りたいと好評でした。		

実施日	3月26日	主催者	NPO法人HAHATO.CO盛岡支部	推進員	川辺 弥生
		対象	親子		
研修会			リサイクル工作を通して集団での活動を親子で体験する		
テーマ			リサイクル		
内容(推進員より)			「楽しく伸び伸び 親子体験教室」～廃油活用でろうそく作り～家庭から出る廃油を排水として流すと環境汚染になり、生態系にも悪影響を及ぼすこと。廃油は80℃まで温めてから凝固剤を入れ、クレヨンで色付けする。また、シリコン型に流し込んでトッピング材料も作り作品を仕上げた。廃油石けんの使い方も紹介した。		

●いわて森のゼミナール推進事業

15

児童・生徒をはじめ広く県民を対象に、森林・林業に対する理解を深めていただく機会を提供することを目的に、「森林学習会」等を開催。

－ 森林学習会 －

No.1-1	実施日	6月4日	実施校	紫波町立古館小学校	講師	川村 晃寛／川村 冬子
			対象	2年生 69名		
目的			「生活」の授業を通して、身近な自然に触れ、親しむ気持ちを持つ。			
内容			①身近な自然である松ぼっくり山に赴き、草や木や昆虫に親しみながら、身近な自然を知る。 ②その道すがら一緒に歩き、自然や地域の暮らしぶりを学ぶ。			

No.1-2	実施日	10月27日	実施校	紫波町立古館小学校	講師	川村 晃寛
			対象	2年生 69名		
目的			「生活」の授業を通して、身近な自然に触れ、親しむ気持ちを持つ。			
内容			①身近な自然である松ぼっくり山に赴き、草や木や昆虫に親しみながら、身近な自然を知る。 ②その道すがら一緒に歩き、自然や地域の暮らしぶりを学ぶ。 ③春の松ぼっくり山に続いて身近な森林公園の城山で秋の自然に触れる。			

No.2	実施日	6月5日	実施校	盛岡市立羽場小学校	講師	川村 晃寛／川村 冬子
			対象	4年生 35名		
目的			「森は友だち」 地元の身近な森林におもむき、自分の決めたテーマに沿って動物や植物を調べる。			
内容			1. 予めテーマを決定する。 2. そのテーマに沿って班分けし、文献等で事前学習をする。 3. つどいの森で実際に季節の動物や植物の様子を見聞きして歩く。それに伴い印象に残った事物を中心に、班でテーマを再度決め、それについて掘り下げる。 4. 事後学習として、新たに豊富な文献をあたり、テーマ班ごとにテーマのとりまとめを行う。			

No.3	実施日	6月15日	実施校	葛巻町立小屋瀬中学校	講師	川村 晃寛
			対象	2年生 9名		
目的			学校周辺の森や木々に触れ、森林や木々の効用を知る。			
内容			学校周辺の林の中に分け入り、森林の成り立ちを見聞し、その後各自のこぎりでカエデの小枝を枝打ちし、それを用いて遊具を作った。			

No.4-6	実施日	6月18日	実施校	山田町立織笠・轟木・大浦小学校	講師	齋藤 眞琴
			対象	5年生 17名		
目的			森林の役割と働き			
内容			事前に、スギ、ヒノキの輪切りを人数分用意をし年輪の話や成長の仕方を解説／ミズメの切れ端を用意して匂いをかがせた／パソコンを使い今の時期の樹木を解説			

No.7	実施日	6月25日	実施校	田野畑村立田野畑小学校	講師	齋藤 眞琴／平塚 喬
			対象	5年生 26名		
目的			森林の保全と環境についてと、樹木観察			
内容			北山休養宿泊施設の「自然大学校」において、森林の働きと樹木観察を行い、最後に観察時に採取した樹木の枝葉で答え合わせをして樹木の名前を確認し、証明書を皆に渡した。			

No.8	実施日	7月8日	実施校	雫石町立橋場小学校	講師	北田 正憲
			対象	13名		
目的			校庭の植物の生活を観察する。植物の繁殖方法の中から、さし木で殖やす方法を体験する。植物の生活に必要な太陽光を簡易プリズムで観察し、可視光線を実感する。そして葉っぱの色が緑色に見える仕組みを学習する。最後に、森の働きを学び森林を大切にすることを学ばせる。			
内容			1. 校庭の植物観察 2. 植物の殖やし方 3. 太陽光を簡易プリズムで観察 4. 森からのおくりもの			

No.9	実施日	9月4日	実施校	一関市立永井小学校	講師	千田 典文
			対象	5年生 18名		
目的			・自然の美しさとふれあう中で、感動する心や事象を探求する心を養う ・自然の中での活動を通して、健全な心身を育成する ・主体的な集団生活を通じて、社会性を養い、友情を高め、高学年としての自主性を身につけさせる			
内容			岩手県南青少年の家の敷地内の林を散策しながら、外来種や木の葉の違い、木の実やキノコ、トンボやクモなど森に暮らす生きもの達を探しながら、生きものと森林との関わり合いを感じてもらった。			

No.10	実施日	9月4日	実施校	葛巻町立小屋瀬小学校	講師	川村 晃寛
			対象	24名		
目的			身近な自然と触れ合うことで、自然を親しみ、かつ利用する素養をつける。			
内容			父母を交えての全校での野外体験学習のうち、森と親しむ活動として森林散策を行った。 ・ドングリ笛鳴らし／・バードコール作り ・チシマザサのトトロの歯形探し、その形態分類 ・シラカバとミズナラの森の遷移についての話 ・タマゴタケ探し、タマゴタケを使った料理			

No.11	実施日	9月9日	実施校	岩手町立水堀小学校	講師	戸澤 武美
			対象	1、2年生 7名		
目的			木の葉や木の実の観察と遊びを通して、自然の不思議を体験する。 川の源流を観察し、川と人の生活との関わりを学ぶ。			
内容			1. 自己紹介ゲーム(アイスブレイキング)／2. 葉っぱちゃん集まれゲーム 3. 葉っぱの似顔絵づくり／4. 葉っぱに名前を付けよう 5. 森の不思議クイズラリー／6. 源流公園クイズ 7. おぐり舟はどのくらい／8. トチの実ペインティング 9. トチの実でペタンク			

No.12	実施日	9月15日	実施校	大船渡市立越喜来小学校	講師	千田永久世／千田耕基
			対象	4年生 18名		
目的			木の種類や木の一生、森の役割、森に棲む昆虫や動物などについて森を散策しながら学習する。			
内容			10項目の質問事項としてあらかじめ提出され、基本的には森を歩きながらその質問にふさわしい場所で解説。／栗やツクバネガシなどのどんぐり、サンショウやガマズミなどの木の実を拾ったり食べたりし、森の恵みを実感。クルミの食痕やキツツキの巣などを通して森にすむ動物たちと森林との関係について学ぶ。			

No.13	実施日	9月17日	実施校	盛岡市立大慈寺小学校	講師	田村 正武／泉 桂子／高橋 秀哉
			対象	3年生 29名		
目的			学校校庭の樹木を観察したり、木の葉や木の実に触れながら、自然や森林への親しみを深めること。			
内容			校庭の樹木の観察／押し葉の葉と下敷きづくり、木の実のブローチ製作			

No.14	実施日	9月25日	実施校	一関市立奥玉小学校	講師	千葉 裕／阿部 慶元
			対象	5、6年生 36名		
目的			森林の持つ多面的な機能を理解し、里山の果たす役割についての学びを通して、自然環境を守ろうとする態度を養う。			
内容			1. 座学方式(スライドで説明) 2. 野外活動(校舎周辺の樹木の観察)			

No.15	実施日	9月30日	実施校	大船渡市立吉浜小学校	講師	千田永久世／千田耕基
			対象	1、2年生 21名		
目的			秋の森林で動植物の様子を観察したり、秋の自然物を利用して遊んだりして身近な自然への関心を深める。			
内容			森の中にはなにがあるかな？どんな生き物がいるかな？見つけてみよう！ひろってみよう！つくってみよう！かんじてみよう！たべてみよう！というテーマで、森林公園散策路を歩き、達成したものに○をつけていくビンゴ(どんぐりやキノコ、黄色い葉っぱや木の実など9個の絵)ゲーム形式での森の学習。			

No.16	実施日	10月1日	実施校	遠野市立達曽部小学校	講師	浜津 ミサノ
			対象	5、6年生 15名		
目的			観察の森を活用して植物や生物の名前や特徴を知る。現在使われていない樹名板を設置しなおす。ネイチャークラフトを行う。			
内容			1. アイスブレイク:市場調査 2. 観察の森で植物や生物の名前や特徴を知る 3. ネイチャークラフト			

No.17	実施日	10月2日	実施校	金ヶ崎町立西小学校	講師	菅原 民子／佐藤 勤 小沢 宗／伊藤 富美子
			対象	35名		
目的			①森林の果たす役割(水源涵養など)について、気付かせる。 ②緑豊かな森林との共生を推進する意欲を持つことができるようにする。 ③学校がある郷土・地区を愛し、誇りに思う気持ちを育てる。			
内容			①校地内の樹木の観察 ②広葉樹と針葉樹の違い ③落葉樹と常緑樹の違い			

No.18	実施日	10月5日	実施校	奥州市立大田代小学校	講師	阿部 永宏／菅原 民子 小沢 宗
			対象	19名		
目的			①地域の自然に触れ、親しむことで地域を知る機会とする。 ②地域の自然を大切にしようとする心を育てる。 ③全校児童の集団活動を通して、協力し合う気持ちを養う。			
内容			①学校から森の駅までの樹木等の自然観察 ②創作活動(輪切り板を使って表札作り) ③ネイチャーゲーム(木の実での的当てゲーム等)			

No.19	実施日	10月8日	実施校	久慈市立夏井小学校	講師	中野 雅幸／小原 良樹
			対象	1～5年生 15名		
目的			森林についての授業に当たり、森の仕事に携わった森林インストラクターなどの知識を見聞きすることで授業をより有意義にするための試み			
内容			木登りを通じて森に親しみ、樹を肌で感じるメニューを中心に行った。 マニュアル、森林の植物観察、森林の作りや働きと植物ビンゴ			

No.20	実施日	10月8日	実施校	奥州市立胆沢愛宕小学校	講師	菅原 民子／高橋 扶和
			対象	8名		
目的			①地域の自然に触れ、郷土理解・郷土愛護の心を育てる ②集団指導を通して、学習態度や公衆道徳などの望ましい実践態度を育てる			
内容			①つづ沼周辺の樹木等自然観察 ②木の実の種類や食用となるもの、有毒なもの等の特徴を観察 ③樹木の匂い、木の実の飛ばし方等の体験			

No.21	実施日	10月9日	実施校	一戸町立奥中山小学校	講師	川村 晃寛
			対象	5年生 18名		
目的			西岳ブナ原生林の生態と水源涵養機能他、ブナ林の働きを体験学習を通して学ぶ			
内容			ブナの落ち葉たくさんの土を採取して保水力の実験／地面に寝転がってブナの樹冠パッチワークを観察 ブナの稚樹探し／ブナ林植生の押し葉標本作り 動物の痕跡、昆虫探し／寝転んで完全無言で5分間過ごす(眠ってもいい) ブナの葉っぱの先祖返り探し／クロモジ採取とハーブウォーター＋オイル蒸留 クロモジ茶・チシマザサのササ茶作り／ブナマザーツリーのロープ木登り			

No.22	実施日	10月26日	実施校	奥州市立伊出小学校	講師	阿部 永宏／菅原 民子
			対象	10名		
目的			①樹木の観察を通し、森林の果たす役割等の理解を深める。 ②森林を取り巻く環境について、興味や関心を高める。 ③森林に関わる楽しさを体感する。			
内容			①学校周辺の樹木等の種類や特徴を観察する。 ②樹木等森林が果たす役割について、理解する。 ③食べられる木の実等、体験を通して理解を深め、興味・関心を高める。			

No.23	実施日	10月26日	実施校	北上市立口内小学校	講師	小沢 宋／高橋 扶和
			対象	10名		
目的			学校周辺の樹木の観察を通して、自然に恵まれた学習環境の中で、豊かな情操教育を推進していく。			
内容			①樹木の種類を観察 ②ウルシなど危険な草木を覚える ③落葉樹・常緑樹・針葉樹などの特徴 ④木の実の種類を覚える			

No.24	実施日	10月28日	実施校	宮古市立崎山小学校	講師	齋藤 眞琴／平塚 喬 岩間 良明
			対象	2年生 36名		
目的			自然観察会			
内容			休暇村陸中宮古での自然観察会			

No.25	実施日	11月19日	実施校	雫石町立御明神小学校	講師	菊地 智久
			対象	4年生 12名		
目的			毛皮標本に触れることによって、身近にいきているが見る機会の少ない野生動物の生態を知る			
内容			毛皮標本を入れた段ボールに手を入れさせたり、目隠して触らせてどのような動物かを、知識ではなく自身の感覚で想像させる。その後にそれぞれの野生動物の生態について説明する。キノワグマ、キツネ、タヌキ、アナグマ、テン、イタチ、リス、アカネズミの8種類を観察した。また、生息地、摂食行動、歩き方、出産、冬籠りといった生態についても説明を行った。			

No.26	実施日	2月16日	実施校	久慈市立小久慈小学校	講師	中野 雅幸／小原 良樹
			対象	5年生 38名		
目的			学校の教科書授業の導入に教科書に無い知識を得て子ども達の学習意欲を大きくする			
内容			1. 森の仕事…冬の樹木の見分け方。味・クワ、臭い・ミズメ、触る・カンバ、見る・枝や芽、それぞれ枝を使って実施。 2. 森の可能性は何？…尽きない多様な資源。学問が良い製品を生む。 3. 森から何が作れる？…石油に由来する製品の95パーセントが木材から作れる。 4. 山火事が起きたときに増える森って？ 5. 森の産物で楽しむ…パチンコ 6. 大きなパチンコで大きなブランコをつくり楽しむ。			

－ 実践ゼミナール －

No.1	開催日	8月28日～ (全3回)	団体名	長岡ゆめプラン推進委員会
			開催場所	紫波郡紫波町西長岡館山
活動内容		第1回: 検討会(森林所有者と整備の方向性の協議、事業の整合性の確認) 第2回: 検討会(整備方針の再確認) 第3回: 検討会(整備の方向性と次年度以降の活動内容について打合せ)		

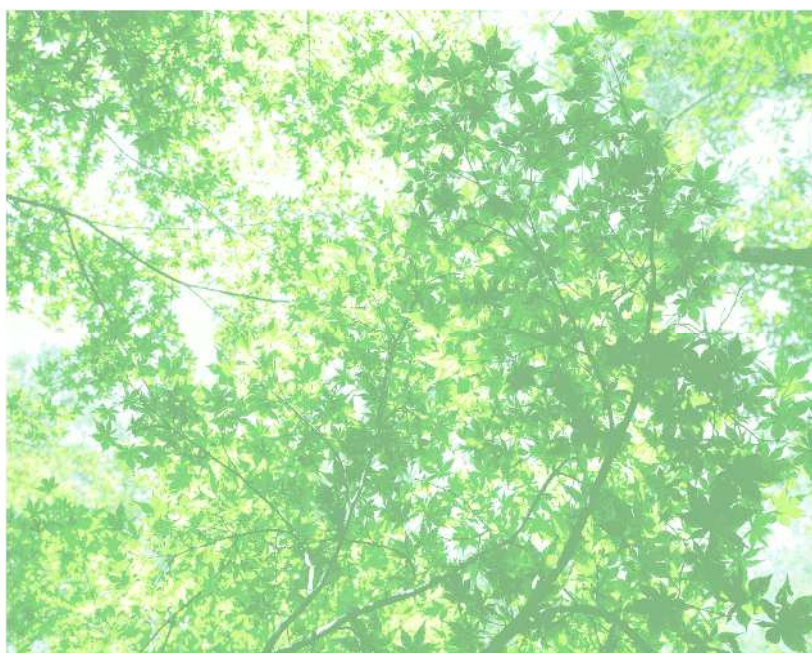
No.2	開催日	8月28日～ (全3回)	団体名	紫波みらい研里山プロジェクト
			開催場所	紫波郡紫波町西長岡館山、紫波町内の山林等
活動内容		第1回: 検討会(今後の方針についての、関係者との現地打合せ) 第2回: 検討会(次年度の「県民参加の森林づくり促進事業」に関する打合せ) 第3回: 検討会(事業の整理、時期、内容の検討)		

No.3	開催日	9月22日～ (全3回)	団体名	森守の盛
			開催場所	雫石下黒沢の森
活動内容		第1回: 検討会(活動予定内容の聞き取り、事業適合性の判断) 第2回: 検討会(現地の状況把握、活動予定内容の打合せ) 第3回: 検討会(森林整備に興味を示したメンバーの顔合わせ、今後の検討)		

－ 実践ゼミナール研修会 －

No.1	開催日	9月6日	開催場所	紫波町情報交流館／松ぼっくり山／長岡館山の森
			参加者	10名
内 容		事業概要説明、森林税事業評価について、各団体の事例発表、意見交換、現地研修会①(松ぼっくり山)、現地研修会②(長岡館山の森)		

No.2	開催日	1月16日	開催場所	盛岡市 アイーナ
			参加者	8名
内 容		主催者及び県森林整備課挨拶、事業概要説明、団体紹介、講演「森林づくり活動の実際と森林施策の動向」若生和江氏、各団体の事例発表・意見交換		



特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて

〒020-0124 岩手県盛岡市厨川 5 丁目 8 番 6 号

TEL:019-681-1904 FAX:019-681-1906

環境学習交流センター

岩手県地球温暖化防止活動推進センター

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7-1 アイーナ 5F

TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753

E-mail:eco@aiina.jp(環境学習交流センター宛)

iccca@aiina.jp(岩手県地球温暖化防止活動推進センター宛)

